

令和5年度 第2回会津美里町高田地域まちなか賑わい創出協議会

日 時 令和5年8月31日 木曜日 18:30 開始

場 所 会津美里町役場 2階 大会議室

司会: 産業振興課長補佐

次 第

1 開会 副委員長

2 委員長あいさつ

3 前回の振り返りと本日流れ 事務局

3班のグループワーク。
協議内容は、①「”にぎわい”を創り出すためには、どうしたらいいか？」を各班、
2つを決定。
そのためには、どのような施設、設備、機能が必要だと考えられるかを発表。

進行役は、事務局職員
各班で、発表役をひとり、もしくはふたりを立てて発表。

4 協議事項

① 第3次総合計画の中での位置づけ、踏まえての高田地域の現状

② 1回目のアンケートの分析

③ グループワーク

A 再確認 「あなたが思う”にぎわい”はなんですか？そして、この地域にあって欲しい”にぎわい”はなんですか？」

B その”にぎわい”を創り出すためには、どうしたらいいですか？

C そのためには、どのような機能をもった施設が必要ですか？

④ 各班の発表

⑤ 委員長のまとめ

5 その他 事務局

6 閉会 副委員長

本日の資料

- ① 令和5年度第1回高田地域まちなか賑わい創出協議会 開催記録
- ② 第3次総合計画ダイジェスト版
- ③ 第3次総合計画 50-51ページ「政策4 元気と賑わいのある産業づくり」

1回目のアンケート結果

- ④ 高田地域の中心市街地に関する町民アンケート調査票
- ⑤ 「高田地域まちなか賑わい創出協議会 第1回アンケート R5.8実施」
- ⑥ 「高田地域まちなか賑わい創出協議会 第1回アンケート R5.8 自由意見」

ホワイトボード

入り口

事務局

- 1
- 2
- 3

A

- 4
- 5
- 6

事務局

- 1
- 2
- 3

B

- 4
- 5
- 6

事務局

- 1
- 2
- 3

C

- 4
- 5
- 6

事務局席及び
アドバイザー

会津美里町 高田地域まちなか賑わい創出協議会委員名簿

No.	役職	本日の班	出欠	氏名	フリガナ	種別	肩書	役職
1	委員長	A-1				商工会		
2		A-2				金融		
3		A-3				農業		
4		A-4				高田中PTA		
5		A-5				商店街		
6		A-6				地域おこし協力隊		
7	副委員長	B-1				地域づくり		
8		B-2				自治区長		
9		B-3				観光協会推薦		
10		B-4				商店街		
11		B-5				商店街		
12		B-6				農業		
13		C-1				学識経験者		
14		C-2				商工会推薦		
15		C-3				地域づくり		
16		C-4				商店街		
17		C-5				菓子店		
18		C-6				福祉		

会津美里町地域振興アドバイザー

					アドバイザー		
事務局							
1					産業振興課長		
2		A			産業振興課長補佐		
3		B			産業振興課商工観光係長	0242-55-1191	
4		C			産業振興課商工観光係		
5		書記			産業振興課商工観光係		
6					会津美里町商工会		

令和5年8月31日現在

第6年度予定

[illegible]

令和5年度 第2回高田地域まちなか賑わい創出協議会 ワークシート

協議事項

- ① 第3次総合計画の中での位置づけ、踏まえての高田地域の現状

- ② 1回目のアンケートの分析

- ③ グループワーク
 - A 再確認 「あなたが思う”にぎわい”はなんですか？そして、この地域にあって

 - B その”にぎわい”を創り出すためには、どうしたらいいですか？

 - C そのためには、どのような機能をもった施設が必要ですか？

④ 各班の発表
A班

B班

C班

⑤ 委員長のまとめ

■令和5年度第1回高田地域まちなか賑わい創出協議会 開催記録

日 時：令和5年7月14日（金） 19:00～21:00

場 所：会津会津美里町役場 2階 大会議室

出席者：16名／18名

事務局：6名

1. 開会

（1）事務局紹介

（2）委嘱状交付

2. 町長挨拶

3. 委員自己紹介

4. 委員長及び副委員長の選出

5. 協議事項

① 委員の役割、スケジュール

（事務局より資料「協議事項①」により説明）

② 現状の把握、人口推移など

（事務局より資料「協議事項②」により説明）

③ そもそも「賑わい」は必要か？

④ この地域に足りないもの

⑤ どうすれば、この地域に賑わいをもどせるか？にぎわいの種類、ねらう世代

質問（委員）

要するに、お金がちゃんと儲かる町になっているという賑わいか。

回答（事務局）

お金も賑わいの一つ。人を集めるのも賑わいの一つ。お祭りのように文化的な活動という賑わいもある。

この町はどの賑わいを目指すかというのを確認しておきたい。

賑わいはいらないという意見もあると思う。

意見（委員）

普段私が商店街に買い物に行くかというのと、買い物に行くというよりは店主に会いに行く。人に会いに行くというイメージが高田の商店街はある。

もともと車がなかった時代に歩いていた昔からの道なので、今、車の動線がどうなっているかという調査はやったほうがいいと思う。実際に車でどこに行きやすいかなど。

高田の商店街は伊佐須美神社の近くにあるが、割と町民向けのお店が多い。昔、生活に必要な

備品を買いに行ったりしたが、観光客が来ていたかというところからわからない。神社と商店街が切り離されてるイメージがあるが、もともと神社やお寺がたくさんあり、門前町の雰囲気を残している。坂下の国道 49 号線沿いや喜多方のような商人のまちではない。本郷は職人の町で商人のまちだが、高田が商人のまちかというところから少し毛色が違う気がする。商工業メインで稼ぐのがこのエリアの人の質に合っているかということから考えたほうがよいと思う。

昔は全部まちの中で担えたが、今は車があり、会津若松市など広域圏内が生活圏である。そもそも外向きだったのか内向きだったのか、高田エリアの気質に合わないことをやっても難しい気がする。賑わいは競争だと思うので、競争に向いてるかどうかなど。

会津美里町の賑わいも、エリアで違う。

意見（委員）

福祉計画策定ワークショップを新鶴・高田・本郷で地区別に実施したが、新鶴と本郷では全く意見が違うし、高田も、山のほうと町のほうで全く違う。本郷は会津若松市のベッドタウンだという認識で、新鶴の人はガソリンを入れに行くのも大変だという生活に直結するような話。

高田では、山側は新鶴の考えに近いが、町側は本郷に近い考え。そういったところで、住む町にするのか、誰かに来てもらう町にするのかという方向性は明確にしておくべき。

公民館の跡地利用というところも含めて考えると、喜多方にあるような子どもが屋内で遊べるような子育ての施設を建てるなど。

質問（委員長）

賑わいは必要か。

意見（委員）

町はこのあと破綻していく。人がいなくなって、2060 年には 8,000 人。そうになると人は住んでいないと駄目なので、必要なのではないかな。

意見（委員）

本郷地区は会津若松市のベッドタウンだという意見があったが、今年の 3 月に会津信用金庫の門田支店がなくなった。門田地区の金融機関は、今は会津商工信組の門田支店が 1 店舗だけである。近くに金融機関がない地区の方がどこに預金をするか調査したところ、本郷支店に集まってくる。そういうところから見ると、会津若松市のベッドタウンが本郷地区になっているのが現状だと思う。

高田地区は土地も有効にあり、農地も多いが、農地転用や色々な手段があると思う。空いている土地もたくさんあると思うので、人の賑わいというのが今後すごく大事になってくるのではないかと痛感している。

人がいなくなれば税金の収入も途絶え、町の予算が取れなければ町の動きも止まってしまう。

意見（委員長）

おそらくこの委員を依頼された方や応募した方は、賑わいを作っていこうという思いで参加されたと思っている。そういう意味では、現状の中で賑わいをどう作っていくかだと思う。

人がいないと何をやっても賑わいは創出できない。それが一番難しい話でどうするのかということだが、少しずつでも色々な分野の賑わいを繋げていくことかと思う。一つ一つではなく、大きく成功しようとするのではなく、繋げていく形をしていけば、それがある程度持続されると

という思いがする。

意見（委員）

私も基本的には人がいないと賑わいはないと思う。

商店街が内向きなのか外向きなのかという話を聞き、まさしくそう思ったところもあった。

実際に高田の商店街に買い物に行くかと言えば行かないし、会津若松市に行ってしまう。昔は寿司屋も高田のまちなかにあり、祖父がそこで取ってくれた寿司を食べたが、今は会津若松市に行けば100円で安く食べられるので、どうしてもそういうふうになってしまうのかなと思う。

伝統行事や祭りがあっても、人がいなければなくなってしまう。人を確保するにはどうしたらいいかと言うと、若い世代を移住させることを考えれば、極端な話、補助金やお金である。

若い世代はお金がかかる。少子化問題も、お金がかかるから子どもを産まない、家を建てられない、それならいい補助金があるほうに行こうという、若い人はそういう考えになると思う。

例えば、家を一軒やるから家族でここに住んでくださいと言えば、おそらく若い人がたくさん来る。そうすれば、子どもも増え、小中学校も賑わい、子どもが活気付けば大人も笑顔になってくるという循環をしていくと思う。

意見（委員）

私は観光客と話をすることが多いが、伊佐須美神社に来て他に観るところがあるかと聞かれたときに、無いとしか言えない。商店街もお勧めではない。桜の季節やあやめ祭りのときは神社にものすごく人が来るが、そこから流れない。どうしたら商店街の道まで流れるかと考えたときに、「会津美里町っていいところだよ」と皆が言ってくれる。歩いていて気持ちがいいとか。雰囲気大事で、町並みが歩きたくなるまちだったら、そこに何もなくても人が歩いていくと思う。歩いていたら、そこに店があったらいいなとなり、そこで店を出してみたいという人も増えるのではないかと思う。

意見（委員）

高田の商店街がほかの商店街と違うのは、後ろが家になっていること。住んでいる方がお店を営んでいるので、そこが都会の商店街などとは違う点なので、その住人の方がどうかというのを知りたい。

高田の商店街周辺には小学校や中学校があり、子どもの帰り道になっている。私は子育て世代なので、商店街が子どもやお年寄りなど幅広い世代が交流できる場所になって欲しいと思う。

意見（委員長）

実際、昔の商店街は色々な役割を持っていたと思う。単なる賑わいだけではなくて、地域づくりをはじめ、近所の人たちの交流だったり、情報交換だったり、子どもたちの安全や防犯など色々な見守りも商店街がやっていたはず。子どもがいないこともあるが、そういうのが今はもう全然なくなってしまったということかと思う。

高田の商店街はどちらかというと、商業専門というより、半商反農の家が多い。そういうこともあり、商店街としての発展性が見られないところもあるかと思う。

伊佐須美神社があり観光客も多いが、観光客が商店街に行って買い物をするかというと、おそらく買わない。要するに、伊佐須美神社と商店街の商品が繋がっていないと思う。昔は交通手段

もあまりなかったのが地域の人が買い物に来ていたから成り立っていたが、今はどんどん外へ行ってしまふ。せっかく伊佐須美神社に来た人が買い物をしたくてもマッチしたものを売っているところがない。そこで商店街をそれにマッチしたものを売するような店に変えていくという場合に、実際もう商店街も力がない。受益者負担だということでは無理な話だと思われる。

町なりがそれなりの覚悟を持って、色んな部分で繋げた商店街づくりを、地域の文化なりそういうものに繋げたようなものを作っていくというのが大事かと思う。

意見（委員）

世代交流というのはすごくある地区だと思う。私たちは商店街に住んでいるが、子どもが帰ってくれば挨拶し、ひとり暮らしのお年寄りに声を掛け、包括センターの方と交流もするので、色々な人との関わりをたくさん持っている。

ただ、商店街とすると、売れる商品、売れない商品、売ってもいい商品、売ってはいけない商品というのが結構ある。そういう商店もあるということを知っていただきたい。

また、利用してる方がだんだん商店というのを必要としない時代になったと思う。

私の家族が薬剤師で、亡くなった時に薬局をやめようと思ったが、町の補助で人工肛門を取り扱ってるお店だったので、人工肛門を取り扱うところが無くなれば使っている方は会津若松市まで買い物に行かないといけなくなり、命に関わることだったので、続けることにした。一番は、震災で色々大きなお店が壊れて、流通が滞って、ないものがたくさんあった時に、高田の商店街は古い荒物屋さんがあったり、色々なものが揃った。ただ、災害がある時まで自分たちがお店をやっていたかという、それだけの力はもうなくなっている。

地域の人やお店を利用する方が、本当にその商店街が必要だなと思ったら残ると思うし、必要がないと思ったら残らないと思う。

私は自分が商店街でお店をやっていてすごく楽しい。先日マルシェを開催したとき、普通は最低5名は来客があるのに、2日間で1名だった。周りは「あの店は賑やかだ」と思ったはずだが、私の店が賑やかだったのは買い物客ではなく交流をしに来る方。しかし、それも賑わいの一つである。ただ、自分の場合は夫が外で働き収入を持ってきてくれるという利点もあり、お店のお金だけで生活しないといけなくはない。

賑わいというのが、商店街にとって本当に何が幸せかを考えるほうがよい。人がたくさん来てというのが、本当にたくさんの人に来られたら、商店の人は対処できるのか。商店だけが賑わうのではなく、人が動いてるということが素敵なことで、それによって商店が潤っていけばいい。

商店街に5年後何店舗残るかを話したことがあるが、3店舗くらいしか残らない。それは後継者がいないということと、建物が古いが建て直せるわけではないこと。商店街としても色々考えて努力しているが、商店街で賑わいをもう一回というのは難しいと商店に住んでいて思う。

子ども、若い人、お年寄りのバランスがよくないと上手く回っていかないと思う。

意見（委員）

賑わいは必要だと思う。賑わいを戻すという話だが、車社会であつたりネット社会であつたり、大分生活環境も変わっているの、もう一回戻すのではなく、賑わいを作るという方向で考えたほうがいいと思う。

賑わいを作るには、今までの施策と問題点について、それがどうだったのかを十分に検討して継続してやること。町の観光にしる、色々な施策にしる、10年20年のスパンで継続してやること

というのが見えない。例えば夏井川の桜にしても、20年30年もかけてやっと花開いて町の観光になっているという話を聞く。宮川の千本桜が全国的に有名になると期待していたが、だんだんしぼんでくるような感じがしているので、そういうところを考えていく必要がある。

また、最終的には人がいないとどうしようもない。人を呼ぶためには、人が住みやすいことが一つだと思う。そのためには働くところがないと、子どもたちに戻ってこいとはいづらい。

イベントも、5年6年で成果が出ないからではなく、20年30年のスパンで継続的に長い目で見ていかないと、人を集めるのは難しいと思う。

会津美里町は三町村合併で広いので、新鶴本郷高田の連携した観光も必要。単発では伊佐須美神社しかないという話もあったが、中田観音や法用寺の三重の塔などもある。向羽黒山は日本最大の山城だと言われるが、来た人は全然そのすごさがわからないので、町でお金を出して昔の向羽黒城の資料を基にした3Dゲームのような取組みを具体的にやっていけばいいと思う。

意見（委員）

そもそも、賑わい創出というのは、商店街に関してなのか、高田地区に関してなのか、会津美里町に関してなのかで変わってくると思う。

個人的には、移住するときに商店街を一回も見てもおらず、今でも会津美里町の高田の商店街にあまり行ったことがないが、自分の後に移住してきた人も大体そういう感じなので、移住の際に商店街が栄えているかどうかというのは、人によってはあまり関係ないかもしれない。

商店街というのが一つの場としての論点なのであれば、それをどう使っていくかという話であり、そこに賑わいを生み出す必要があるかというよりは、そこを上手く使うことで人を呼び込み、賑わいをもたらすか。できるだけ若めで、できるだけ子育て世代で、今後長期的に何らかの形で町に関わってくるか仕事を生み出すかという人たちを、どれだけ呼び込めるかという話だと思う。そう考えると、商店街は使いようのある場所だと思う。それには色々な形があると思うので、まずその整理をしたほうがいい。

そして、どの地区に関して話をしているのかというところ。現実的に考えると、そんなに大勢の人はこないと思う。皆がまちなかに移住して固まるような形になるかと言えば、そういう経済力が商店街中心地区にはおそらくないと思う。スーパーマーケットと車社会になった時点で小さい商店は基本的にものすごく厳しい戦いを強いられる世の中になった。安くないといけませんが、安いと儲からない。商品の設計が外向けなのか内向けなのか、経済を回すという意味においてはここは相容れないところで、町内向けにビジネスをやる場合、尻すばみで終わってしまうことが現実的には考えられる。

町外の人を観光で呼ぶという話になると、私たちは観光コンテンツを上手くPRできていたりたくさんあるかと聞かれたときに、京都や仙台や会津若松など、もっとわかりやすくアクセスも良い場所と戦わないといけなくなってくる。そこと比べて観光で勝てるかと言うと、費用対効果が悪そうという感じがある。

個人的には、住んでいてすごくいいまちだと思う。友達や大学生が大体3日から2週間くらい毎回滞在していくが、すごく元気になって帰っていく。滞在中に農業と一緒にやったりするが、ちょっと暮らしてみようということをしたときによさがわかるまちだと思う。

そうすると、現実的なシナリオとしては、観光で来るというよりは、体験として暮らしてみようような仕掛けをどう作っていくか、それは何をしながら暮らすのか、誰をターゲットにするのかというところ。

都会でつまらない仕事をしている、いい就職先がない、全然ワクワクしない大企業に内定をもらっているという学生など、ものすごく疑問を持ってる若者がたくさんいて、そういう人たちが結構来る。皆その場でここに移住とはならないが、こんな場所があつてこんな暮らしができるんだと、非常に印象に残る。そこから会社で2～3年働いて心身疲れ果てたときに、あの場所ですごく良い経験をしたことがあつたと思ひ出し、その中の一部の人があるような流れが多い。都会の生活が今結構厳しくなっていて、あまり達成感が持てない仕事で世の中が溢れている中で、会津美里町が、暮らしてみる場所なのか、子どもだけでも夏休みに一時的に住ませてあげる地域留学のような制度に本腰を入れてやってみようなのか、そういう仕掛けを作り、その時に例えば商店街の空き家を活用して担当の人が一括して面倒を見るとか、そういう形はあると思う。あくまでも割と細々と始めてスケールも大きくならないが、来た人にはすごく濃い体験が提供できて、それを5年程度続けるとかなりコアなファンができるので、そのコアなファンを広げていくという方向性が、皆でやっていくとなれば現実的だと思う。

意見（委員）

今の意見にはすごく賛成するところが多い。

実際に移住される方も、賑わいや買い物がしたくて来るわけではなく静かなところに来たい。会津若松市に一回来たが、つまらないと言って郡部である会津美里町に来る。

観光が上手くないとか半農半商で商売上手ではないというのはこのまちのすごく良い個性だと思っていて、それを曲げてまで観光客を呼び込むとか無理にでも稼ごうというのは、おそらくすぐ破綻する。そもそもの気質で、半農半商だからゆったり鷹揚に構えていられる。今回のマルシェの時のように「いいよ土地貸すよ」というゆとりがあるように、高田エリアの豊かな土地と豊かな農があり食うもの困らずプラスアルファで何かやるというのは、このエリアの強み。

ただ、去年商店街の空き店舗調査をしたときに、使える空き店舗がほぼなかった。前のほうのお店は空いてるが後ろは住んでいるという現状があつたので、丸々1店舗を借りるのは難しい。店舗をまちやどなどの拠点にしてエリアを歩いてもらうのは理想だが、今の状態だと間借りの方が現実的である。間借りでお店をスタートアップでやってみたり、用地とチャレンジしたい人を上手くかけ合わせてみるほうが、希望者はたくさんいると思う。

ぱっとせず、どんどんアピールしないところを強みにしたほうがいいと思っていて、鷹揚さ、誰かを受け入れる懐の深さもこの町の良いところだと思っているので、失くして欲しくない。

質問（委員）

高田地域ということなので、高田地域全体で考えるという方向でいいのか。

回答（事務局）

エリアはあくまで商店街など401沿いのところ。ただし、それを活かすには他の地域も、という波及はあると思う。

意見（委員）

会津高田駅から美里蔵まで歩いて調査したが結構な距離なのでその中でも絞ったほうがいい。

説明（事務局）

全体ではなく、公民館跡地も一つだが、横町通りや空き家のある呉服屋の通りがおそらくかつ

て一番繁栄したところだと思うので、そこをどう利用すればこの地域が良くなって、町全体に波及効果があるか。

質問（委員）

賑わい創出協議会とは、公民館跡地の有効活用を中心とした商店街づくりという感じだと思っていたのだが。それによって意見が全く変わって来るのでは。

回答（事務局）

公民館跡地の利用はサブテーマ。あくまでエリアがメインテーマ。

エリアで、公民館跡地をどのように使うかというのは推進力だと思ってもらえばよい。この地域に賑わいを、移住・定住移住までいかなくても、人が集まったりできるような施設をつくれば、それが定住に繋がったりするのではないかと思う。そのためには、どのように空き家を利活用するかなど、色々出てくると思う。

質問（委員）

人がある程度集まってきたら必要な商店街もできてくるのではないかという考えと、人が商店街に来ることによって定住者が増えるのではないかという考えのどちらが先かについては、人を先に集めるのではなくて、商店ありきで人が集まることをイメージしてということか。

回答（事務局）

商店なのか否かというのはあると思う。商店にこだわる必要はない。

意見（委員）

お金という意見があったが、お金で来た人はお金で出ていくので、あまりお金で競争しないほうがいいと思う。今、全国でお金を出している。お金で来る人は他にいい条件があれば移る。お金の切れ目が縁の切れ目なので、お金を湯水のように出してもいい投資にはならないと思う。

回答（事務局）

お金も、一つの方法ではあると思われる。

意見（委員）

一つの方法だが、人の質は落ちると思う。田舎に来ることができる人は、割と選ばれし人というか、ある程度スキルがあるとか、東京に住むよりもワンランク上の人でないとローカルな暮らしはできませんくらいの感覚でいたほうがいいと思う。「田舎に行ってやるんだから金を出せ」と下に見てくる人を相手にしても仕方がないような気がする。

そのため、そのエリアの使えるポイントを提示してあげる必要がある。例えば、誰かと誰かがコラボレーションして、水曜日はこの商店でチャレンジショップをやっていると、他所から来る人を受け入れる余地を提示するだけでも違ってくると思う。お店を持ちたいが持てない人もいるし、起業したい人は毎年たくさんいる。ただ、全員が店舗を持てるかというとおそらく持てないし、持てても潰れていくという現実もあるので、初期投資コストを抑えて、自己実現なり自分の事業を始めるための余地を与えてあげるだけでもすごく優しいエリアだと思う。

質問（委員）

会津高田駅前から3km、401沿いの商店街を、町はどのように思っているか。
どういうところだと動かせるのか、町として考えはあるか。

回答（事務局）

後継者がいなかったり、次へ継承できなかったりというがあるので、住んでいる人が文化的な活動ができるような施設は最低限残さないと、人はどんどん流出していくばかりだと思う。

賑わいというのは、祭りなど、人がそこにいてよかったという思い出なども一つの付加価値になると思う。祭りも人がいないとできないので、人が残り賑わいができるように、あのエリアを何とかしたいとは思っている。

お金は無尽蔵ではないので、どこに重点的に絞ってやっていくか、どのような使い方をすれば一番効果的かというのを、もう少し皆さんにお聞きしたい。

意見（委員）

先ほど伊佐須美神社しかないと言ったのは、車で移動するのであれば会津美里町も色々あるが、歩いて回れる場所がそこしかないということだが、何もなくても、そこにしかないものがあれば皆見に行く。私の商品も店でしか買えないので、直接受け取りたいという方は北海道から沖縄、どこからでも来てくれる。

そこにしかないもの、食べられないものがあるといいと思う。

意見（委員）

資料の第1回目のアンケートの質問を見ると、町がどういうことを皆に期待してるのかというのが何となくわかる。

私がどういう賑わいが必要と感じるかということ、自分や自分の周りにとって、将来こうあって欲しいと思うもの、なくなったら困るのが第一にあるべきと思っている。必要とされれば残るので、まず我々が必要とするものが何なのかを考えること。さらに、こういうお店ができれば利用したいとか、外から遊びに来た人に紹介したい、連れて行きたいような店ができれば、自然と賑わってくると思う。

また、賑わいというのは、見える賑わいと見えない賑わいがあると思う。人がたくさんいる賑わいもあるし、そこの店の商品がネット販売ですごく売れてるという賑わいもあると思うので、目に見える賑わいを求めなくても、他の人が欲しがるような賑わいがあってもいいと思う。

説明（事務局）

アンケートの話が出たが、資料の内容で町民アンケートを実施する予定である。内容について意見があればお示しいただきたい。

意見（委員）

商店街の中に、昼の商店街・夜の商店街があってもいいと思う。夜の商店街を想定したときに、騒音に関する項目も入れてもらいたい。

意見（委員）

回答者の年代を追加してほしい。

質問（委員）

賑わいの定義というのがわからない状態だが、お祭りのように人が来る状態なのか、観光客が

来る状態なのか、人が住める状態なのか、どんなイメージで賑わいを求めているかというのは、回答者に任せるのか。

回答（事務局）

そこはまっさらな状態を考えている。

質問（委員長）

アンケートの対象年齢は？

回答（事務局）

無作為抽出の 500 人で、年齢は、10 代から 60 代くらいまでを想定している。

意見（委員長）

10 代の場合、小学生などは、回答をするときに悩んで回答できないところがあると思われる。小学生が考える賑わいとは意味が違うと思うので、そういう部分を検討していただきたい。

回答（事務局）

抽出の仕方をもう少し考える。

意見（委員）

高田地域の中心市街地というのが、どこを指すのかを具体的に書く必要がある。

回答（事務局）

アンケートに地図を添えて送るようにする。

意見（委員）

401 沿いを中心と思っているかは、おそらく人による。世代によっては、高田中学校前の 1 号線が中心市街地だと思っているし、安田のリオンドールの辺りが中心だと思う人もいるので、具体的なエリアの指示をしてもいいと思う。

また、「するべきだと思いますか」という書き方について、「べき」という表現は義務感が出てくるので、個人の意見の反映をするのであれば使わないほうがいいと思う。

意見（委員）

賑わいという言葉を使わなくていいと思う。

単純に中心地についてどうなって欲しいかをオープンに聞く。おそらくエリアを指定しなくても中心地にどうあって欲しいのかと聞けばそれらしい答えが出てくるので、商店街の具体的にどこからどこまでかというのがある程度関係なくなるところもあると思う。

第 3 問の商業的な賑わいや飲食店を中心とした賑わいというのはやはり曖昧になるので、飲食店が増えるとか、飲食店が買い物客で溢れる、でもいいと思う。

賑わいという言葉を使うことによって不自然になっている部分があると思う。それが賑わいかどうかは町側で判断するという形にして、もう少しシンプルに聞いてもいいと思う。

⑥ 1 回目のアンケートについて ✕切

⑦ にぎわい創出のための旧高田公民館跡地利用

説明（事務局）

意見を踏まえ事務局で考えて、アンケートを実施させていただく。

旧高田公民館跡地利用の話については、今日はやらず、次回に触れることとする。

説明（委員長）

アンケートについては、基本的な考え方はこの通りだが、今ほどの色々な指摘も踏まえ、調査を行うということでよろしいか。

意見（委員）

（全員了）

⑧ その他 次回

説明（事務局）

今回は、アンケートを実施・集計した上で、8月31日に開催予定。

6. 閉会

会津美里町 第3次総合計画

基本構想・後期基本計画

— ダイジェスト版 —

基本構想

2016 ▶ 2025
平成28年度 令和7年度

後期基本計画

2021 ▶ 2025
令和3年度 令和7年度

会津美里町第3次総合計画

笑顔あふ
未来へ

会津美里町 第2次総合計画
基本構想・基本計画
2011 ▶ 2019
平成23年度 平成31年度

会津美里町

まるごといいね！会津美里

～ 人咲き 花咲き 文化輝く 希望あふれる未来へ ～



会津美里町

総合計画策定にあたって

総合計画の構成と期間

基本構想

基本構想は、長期を見通し、社会経済状況等の短期的な変化にとらわれない町の将来像（ビジョン）や実現すべき地域社会や価値を示すものです。

基本構想の計画期間は、平成28年度（2016年度）から令和7年度（2025年度）までの10年間とします。

基本計画（後期）

基本計画は、基本構想と行政の事務事業をつなぐ計画であり、社会経済状況や国の制度の変化等に柔軟に対応するとともに、基本構想の実現に向けて実施する施策や主な取り組みを示すものです。

基本計画の計画期間は5年間とし、平成28年度（2016年度）から令和2年度（2020年度）までの前期基本計画に続き、後期基本計画の計画期間は、令和3年度（2021年度）から令和7年度（2025年度）までとします。

年 度	2011⇒2015 平成23⇒平成27	2016⇒2020 平成28⇒令和2	2021⇒2025 令和3⇒令和7
基本 構 想	第2次総合計画 基本構想	第3次総合計画 基本構想	
基本 計 画	第2次総合計画 基本計画	第3次総合計画 基本計画（前期）	第3次総合計画 基本計画（後期）

総合計画の期間

総合計画の評価と進捗管理

総合計画の進捗管理にあたっては、第2次総合計画と同様に、成果重視の効果的かつ効率的な行政経営を実施していくための仕組みとして「行政評価」を活用し、各施策については具体的な成果を図るための指標と目標値を設定します。毎年度、達成状況を評価し、評価結果に基づく適切な改革・改善を実施し、次年度以降の行政経営に反映させていきます。また、引き続き、評価結果は町ホームページ等で公表することにより、町民の立場に立った行政経営の実現と透明性の確保を図ります。

町として取り組むべき重要課題

町の活力の維持

人口減少や少子高齢化という課題を克服し、産業の成長力強化と雇用の創出、出会い・結婚・出産・子育てまでの支援の充実・強化に加え、誰もが健康で安心して暮らせる取り組みが求められています。

特に、地域特性を活かした産業の維持・拡充や新たなビジネスモデルの創出により、それを稼げる産業に成長させることが重要です。

また、本町の人口減少の大きな要因は、高校卒業後の就職や大学等への進学、さらには、大学卒業後の就職の機会に、若者が大都市圏へ移動することであり、それが結婚や出生数の減少にもつながるためです。そのため、将来にわたり成長力を確保し、地域の活力を維持することが重要課題です。

美しい町土・安全で住みやすい環境の維持

集落や農地を維持し、里山、山林等の自然環境を保全することにより、誰もが安心して住み続けられる環境づくりが重要課題と捉えています。

また、子どもから高齢者まで「わがまち」の魅力を感じながら生活できる環境を整え、本町にしかない文化や歴史、街並み等の地域資源の魅力を活用したまちづくりが求められています。

特に、子育て世代や高齢者が安心して住み続けるための、良好で快適な住環境と安心で安全な生活環境の整備や機能強化が重要となっています。

さらに、大規模自然災害や新たな感染症流行等の様々な危機を直視して、平時からの災害等への備えをもつことが、喫緊の重要課題です。

町の未来を担う人材の確保

町が持続的に発展していくためには、中長期を見据えた若い世代の人材育成に加え、人口減少や高齢化の進行による地域課題の解決に、地域自らが主体的に取り組む人材育成が重要課題と捉えています。

特に、未来を担う子供たちが誰一人として取り残されないよう、「知・徳・体」バランスの取れた子どもたちを育てることが重要であり、そのためには、より充実した教育体制や教育環境の整備が大切です。

推計人口及び目標人口

平成27年（2015年）の国勢調査の人口を基準に、令和2年（2020年）の国勢調査の人口を推計するとともに、国立社会保障・人口問題研究所の推計人口に準拠※して、令和7年（2025年）の本町の人口を推計しました。

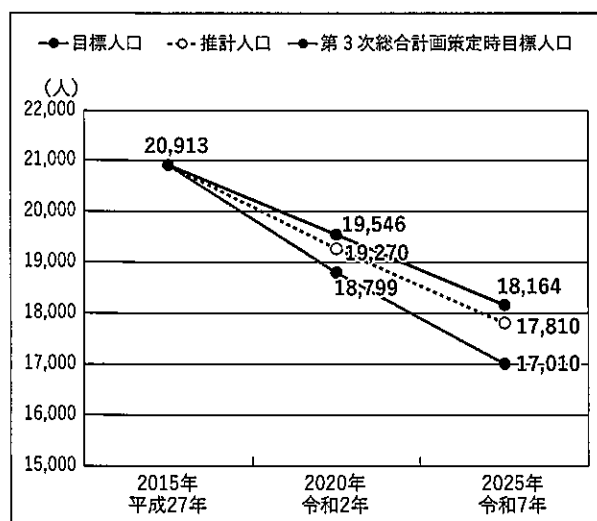
その結果、本町の人口は、令和7年（2025年）年には17,810人と推計されます。

推計した人口のまま推移した場合、人口減少と高齢化が非常に厳しい状況となることが予測されます。

このため、第3次総合計画において、政策・施策及び重点プロジェクトに戦略的に取り組むとともに、「会津美里町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」と連携した取り組みを推進し、人口減少に歯止めをかけていきます。

多様な取り組みを戦略的に実施することにより、令和7年の目標人口を**18,164人以上**とします。

なお、第3次総合計画策定時の目標人口17,010人以上を上方修正します。



推計人口と目標人口

まちの将来像

まるごと いいね！ 会津美里

～ 人咲き 花咲き 文化輝く
希望あふれる未来へ ～

本町は、田園に囲まれた市街地や集落、中山間地の集落がある一方、広大な山林が広がり、人の営みと豊かな自然が調和したまちです。会津の歴史が始まった土地であり、古くからの歴史や文化を持つとともに、大沼郡の中心であったことから公共施設が立地し、さらに、会津地方の中心都市である会津若松市に隣接しており、道路網の利便性も高いことから、暮らしやすい生活環境が形成されております。

一方で近年は人口の減少、少子高齢化が進み、町の活力が失われつつあります。このような状況のなかで、いま一度、町民が町の資源や環境の良さを見つめ直し、活性化に取り組むことにより、町民が誇りの持てるまちづくりを目指します。

そのため、町の内外から「いいね！」と言われることを目標とし、「まるごと いいね！ 会津美里」という言葉を将来像として掲げます。

そして、将来も町民（人）が生き生きと暮らし、市街地・集落と豊かな自然が調和した魅力的な環境（花）を維持し、歴史や文化（文化）を発信することにより、魅力的な町になることを願い、また、人口減少に歯止めをかけ、将来の会津美里町に「希望」が持てることを目指して「人咲き 花咲き 文化輝く 希望あふれる未来へ」という副題を掲げます。

※国立社会保障・人口問題研究所の推計人口に準拠

厚生労働省の人口等に関する調査研究機関である国立社会保障・人口問題研究所は、国・都道府県・市町村の将来人口を毎年推計しています。そのため、第3次総合計画後期基本計画の策定にあたっては、国や県の推計人口と整合させるため、国立社会保障・人口問題研究所の推計人口に準拠しています。

まるごと いいね！ 会津美里
～ 人咲き 花咲き 文化輝く 希望あふれる未来へ ～



重点プロジェクト

政策の柱に加えて、各部門が連携して施策を推進すべき重点プロジェクトを位置づけます。重点プロジェクトは、それぞれのテーマについて、部門をまたいで戦略的に取り組むものとし、町民や事業者、NPO法人や各種団体との協力・連携のもと、施策を推進するとともに、民間活力の積極的な活用を図ります。

元気づくりプロジェクト（人口減少対策）

人口減少を克服し、将来にわたって成長力を確保・維持するため、観光、農業、製造業の主要産業などでは、地域特性を活かして域外から稼ぎ地域の隅々まで循環されることにより、地域経済を強くし、安心して働けるように元気あるまちづくりの実現を目指します。また、出会い・結婚・出産・子育ての希望をかなえ、生活面の充実を図るとともに、町民が生涯を通じて健康で安心して暮らし続けられる「暮らしやすさ」を追求し、地方の魅力を育み、ひとが集う地域を構築することを目指します。



さらに、高校卒業後や大学等卒業後、地元就職できるよう安定した雇用の創出や、地域外からの交流の入口を増やすため、関係人口※の創出・拡大を活性化させ、新しい人の流れをつくる取り組みを強化します。

里づくりプロジェクト（環境整備）

誰もが安心して住み続けられるよう、自然環境の保全や市街地や集落における生活環境の維持・向上を図り、快適で安全安心な環境づくりを進めます。また、町民がまちの魅力を感じて生活できるよう、本町にしかない文化や歴史、街並み等の地域資源を磨き上げ、新たな魅力創出によるまちづくりを目指します。

さらに、若者の移住・定住を促す仕組みづくりや生活に必要な機能が整った都市環境の整備等を進めるとともに、近年発生している大規模自然災害に加え、新たな感染症の流行等に備えるため、予断を持たずに最悪の事態を念頭に置き、災害に強いまちづくりを目指します。

人づくりプロジェクト（人材育成）

子どもたちが自らの未来を切り拓くために必要な「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランス良く育て、一人ひとりの個性や能力に応じたきめ細やかな教育を一層推進するとともに、郷土への誇りと愛着を醸成するため、地域の歴史や文化、風土を踏まえた特色ある教育にも力を入れていきます。



さらに、自主的にまちづくりや町民活動に取り組む人材を育成・確保し、活動の輪を広げていきます。そのため、町民一人ひとりがまちづくりに対する関心を高め、具体的な活動につなげるための情報発信や学習機会の提供など、多様な人材が育ち、活躍できる取り組みを一層推進します。

※関係人口 移住した「定住人口」や観光に来た「交流人口」でない、地域や地域の人々と多様に関わる者

自然と調和した、快適で住みやすい環境をつくる

政策1 自然に配慮した環境づくり

1-1 自然・生活環境の保全

施策の目的

対象	目指す状態
町域	人と自然の共生環境がさらに良好になっている
地域	環境にやさしいライフスタイルの輪が広がっている
町民	資源を大切にし、ごみを削減する意識が高まっている

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
2・3年前と比べて自然環境が良くなっていると感じている町民の割合	59.3%	増加	61.1%
環境に気をつかった生活をしている町民の割合	80.3%	増加	81.9%
町から排出される町民一人あたりの生活系一般廃棄物の量（資源ごみを除く）	267 kg/人	減少	222 kg/人

前期基本計画の検証

町民の環境に対する意識が向上しているとみられることは一定の成果として評価できますが、一般廃棄物の総量は年々減少しているものの、町民一人あたりでは横ばいの状況にあり、廃棄物削減への取り組みを一層強化する必要があります。

期間中の町の主な取り組み

■ごみの排出抑制や分別、多量ごみ排出時の資源ごみ分別の展開

課題解決のための町民等の役割

■町民…ごみを出さない工夫などライフスタイルの転換

1-2 生活基盤の整備

施策の目的

対象	目指す状態
町域	必要な生活基盤が整っている
町民	生活基盤を有効に活かした豊かで活気のある生活を送っている

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
住んでいる地域において生活に必要な基盤が整っていると考える町民の割合	59.8%	増加	65.5%
污水处理人口普及率	68.9%	増加	75.5%

前期基本計画の検証

公園や町営住宅の供給は計画的に進められ、生活基盤に対する町民の評価も高い状況ですが、公共下水道等への接続及び合併処理浄化槽の設置や空き家・空き店舗の有効活用を促進することが必要です。

期間中の町の主な取り組み

■空き家・空き地バンクの活用促進と所有者等への適切な助言・指導を行い自主的な適正管理を促進

課題解決のための町民等の役割

■町民・事業所…適正な建築と所有する建築物等の適正な管理

1-3 交通体系の充実

施策の目的

対象	目指す状態
町域	地域を結ぶ安全で快適な交通環境が整備・維持されている
町民	交通弱者にもやさしい交通機関を利用して盛んに移動している

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
町内の道路での移動に不便を感じている町民の割合	34.5%	減少	30.5%
公共交通での移動に日常的に不便を感じる町民の割合	13.1%	減少	8.6%

前期基本計画の検証

交通環境に不便を感じている町民は少ない状況にありますが、すべての人が安全で安心に利用できる道路環境の整備・保全と、将来にわたり便利で持続可能な公共交通網の形成と利用促進に取り組む必要があります。

期間中の町の主な取り組み

■関係機関と連携した公共交通体系の構築と利用促進

課題解決のための町民等の役割

■町民…公共交通の積極的な利用



※「計画期間中の町の主な取り組み」及び「施策の目標達成のための町民等の役割」については、掲載の都合上、計画の一部を記載しております。

町民が災害に遭うことなく、 安心して暮らすことができるまちをつくる

政策2 安心で安全な暮らしづくり

2-1 防災・消防体制の充実

施策の目的

対象	目指す状態
地域	地域ぐるみの減災体制が整っている
町民	防災の意識が高まり、災害への備えが浸透している

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
自治区あたりの自主防災組織率	9%	増加	45.0%
災害等の発生に対する備えができていない割合	34.4%	増加	39.4%

前期基本計画の検証

消防団の組織力の低下は喫緊の課題であり、その対策を講じるとともに、災害発生時の町民の備えや自主防災組織の設立など、自助・共助の防災体制を強化することが必要です。

期間中の町の主な取り組み

国土強靱化の観点からのハード対策とソフト対策による効果的な施策の推進

課題解決のための町民等の役割

町民…災害の発生に備え、被害の防止や避難の準備

2-2 交通安全・防犯体制の充実

施策の目的

対象	目指す状態
町域	事故や犯罪を防止する環境になっている
地域	地域ぐるみの防犯体制が整っている
町民	事故や犯罪に遭わない・起こさない意識が浸透している

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
交通事故（人身事故）の発生件数	21件	減少	16件
防犯に気を使った生活をしている町民の割合	84.1%	増加	86.3%

前期基本計画の検証

交通事故や犯罪の防止については継続的な取り組みにより一定の成果は出ていますが、近年の高齢者による交通事故や特殊詐欺犯罪の増加を踏まえた安全対策が必要です。

期間中の町の主な取り組み

交通安全の意識啓発と児童生徒への教育環境の整備、高齢者の運転免許自主返納支援や各種啓発活動の推進

課題解決のための町民等の役割

町民…各種法令や交通マナーを遵守し、家庭では子どもへの交通安全教育を行う



※「計画期間中の町の主な取り組み」及び「施策の目標達成のための町民等の役割」については、掲載の都合上、計画の一部を記載しております。

町民が健やかに生活を送ることができるまちをつくる

政策3 健やかで人にやさしいまちづくり



3-1 保健体制の充実と医療の確保

施策の目的

対象	目指す状態
地域	健康づくりの輪が広がっている
町民	健康や病気予防の知識と意識が高まり、日頃から健康づくりに取り組んでいる

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
保健体制の充実と医療の確保に関する満足度	78.6%	増加	82.7%
特定健康診査受診率	51.2%	増加	62.0%

前期基本計画の検証

健康・医療に関する情報提供や相談窓口での対応などにより町民の健康づくりを支援してきましたが、さらに自主的な健康づくりや子育ての不安の解消を支援するとともに、こころの健康について理解を促す取り組みが必要です。

期間中の町の主な取り組み

□生活習慣病の発症予防と町民の自主的な健康づくりの支援

課題解決のための町民等の役割

□町民…自主的な健康づくりや健康づくりの事業等への参加

3-2 高齢者福祉の充実

施策の目的

対象	目指す状態
町民・地域	近所の高齢者を地域で見守っている
高齢者	健康の維持に努めるとともに、積極的に社会参加している

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
認知症サポーターの数	4,610人	増加	5,879人
要介護の高齢者の割合(要支援を除く)	16.7%	維持	16.7%

前期基本計画の検証

今後の団塊の世代が後期高齢者になり需要が増加することへの対応も含め、高齢者福祉サービス・介護サービスの充実を図るとともに、介護予防や認知症の早期発見・治療などの取り組みを強化する必要があります。

期間中の町の主な取り組み

□高齢者の介護予防事業の強化と居場所づくり

課題解決のための町民等の役割

□町民・地域…日頃からの高齢者の見守り

3-3 子育て支援の充実

施策の目的

対象	目指す状態
町民・地域	地域全体で子どもを見守り、地域で子どもを育てるという意識を共有している
保護者	子育てにかかる不安や負担が軽減され、安心して子育てをすることができている
子ども	必要な教育・保育が適切に提供されている

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
子育てしやすい環境(育児や保育など)のまちだと思ふ町民の割合	72.8%	増加	82.6%
この地域で子育てをしたいと思う親の割合	95.5%	増加	100.0%
(年度当初の)認定こども園等の待機児童数	0人	維持	0人

前期基本計画の検証

こども園化や児童クラブの対象年齢の拡大に取り組んできましたが、今後もさらに子育てしやすい環境づくりに取り組む必要があります。また、老朽化した施設の改築などの整備も必要となります。

期間中の町の主な取り組み

□子育て支援センターのサービス向上と支援拠点の機能充実

課題解決のための町民等の役割

□町民・地域…地域全体で子どもを育て、子ども達を見守る

3-4 障がい者福祉の充実

施策の目的

対象	目指す状態
町民・地域・事業所	障がい者への理解が浸透し共生している
障がい者	積極的に社会参加しつつ自立した生活を過ごしている

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
障害者総合支援法によるサービス利用者の障害者手帳所持者に占める割合	11.7%	増加	13.3%
地域生活支援事業利用者の障害者手帳所持者に占める割合	10.2%	増加	11.8%

前期基本計画の検証

障がい者やその家族のニーズを踏まえ、関係機関と連携した障がい者の社会参加と自立した生活に向けた取り組みを継続する必要があります。

期間中の町の主な取り組み

□障がいのある方の自立した日常生活又は社会生活のための支援

課題解決のための町民等の役割

□福祉サービス事業者…「在宅サービス及び施設サービス」の安定供給

3-5 支えあい尊重される社会の実現

施策の目的

対象	目指す状態
地域・事業所	あらゆる人権が尊重され多様な人々が共生している
事業所	男女共同参画推進まちづくり行動計画を理解し、男女がともに働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
必要な時に隣近所や地域で支えあって生活している町民の割合	73.6%	増加	76.1%
男女共同参画推進まちづくり行動計画を知っている事業所の割合	36.7%	増加	42.2%

前期基本計画の検証

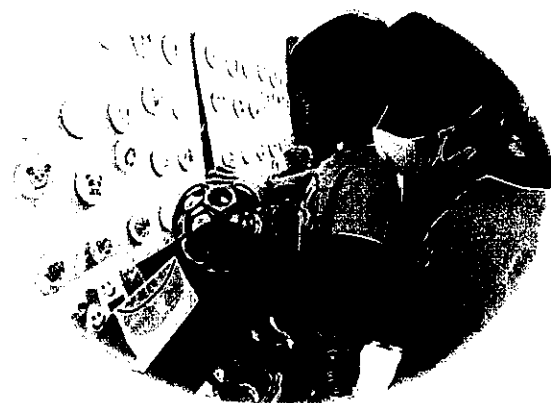
地域での支えあいは維持されていますが、各種ハラスメントや人権の侵害などについては、増加傾向にあり、啓発活動や相談窓口の充実などの取り組みを強化する必要があります。

期間中の町の主な取り組み

□町民同士では支えきれない悩みや問題に対応する地域福祉推進の体制づくり

課題解決のための町民等の役割

□関係団体…関係機関が連携した地域福祉推進の体制づくり



※「計画期間中の町の主な取り組み」及び「施策の目標達成のための町民等の役割」については、掲載の都合上、計画の一部を記載しております。

就労環境の向上を図るとともに、 多様な働き方を実現するまちづくりを進める

政策4 元気と賑わいのある産業づくり

4-1 農業の振興

施策の目的

対象	目指す状態
農業者	選ばれる農産物を生産し活力ある農業経営が営まれている
農地	生産性の高い農地が保全されている
町民	町内農産物を食べておいしさを実感し情報発信している

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
認定農業者数	259人	減少抑制	254人
農業振興地域内の耕作放棄地	62ha	増加抑制	65ha
農産物加工に取り組んでいる農家数	19戸	増加	26戸

前期基本計画の検証

新規の認定農業者は増加しているものの、高齢化等にともない離農者も増加し、得意産業である農業は厳しい状況にあり、農業所得の向上のためにも、六次産業化や農産物のブランド化、複合経営などへの取り組みを促進する必要があります。

期間中の町の主な取り組み

④六次産業化や農産物のブランド化の支援と販路の拡大

課題解決のための町民等の役割

■農業者…新技術の導入や付加価値の高い農産物の生産、効率的な生産、複合経営

4-2 林業の振興

施策の目的

対象	目指す状態
森林	良好な森林の自然環境と施業環境が維持されている
特用林産物生産者	安定した生産が行われている
森林施業者	安定した施業・生産・流通が行われている

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
森林保全を目的とした施業面積	206ha	増加	277ha
生しいたけの生産量	37,800kg	増加	54,100kg
木材生産量	6,023m ³	増加	6,625 m ³

前期基本計画の検証

林業は年々衰退しており、自然環境の保全の面からも健全な森林空間を維持することが必要です。また、特用林産物の生産と出荷も低迷しており、生産性向上の支援が必要です。

期間中の町の主な取り組み

④林道の開設や維持管理、木材加工流通施設の整備や高性能林業機械の導入等の支援

課題解決のための町民等の役割

■事業所…林業事業に係る施設や機械の整備

4-3 観光の振興

施策の目的

対象	目指す状態
観光関連事業者	連携しながら戦略的な観光事業に取り組む成果をあげている
町民・地域	おもてなしの心が醸成され積極的に観光客に接している
観光客	多くの人が訪れ、また来たいと思ってくれる

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
町内施設宿泊者数	16,155人	増加	16,600人
観光ガイドの回数	78件	増加	89件
観光消費額	15,305万円	増加	17,000万円

前期基本計画の検証

観光まちづくりに対する町民の意識も高まりつつありますが、魅力化や受入体制の充実、誘客活動は十分な状況ではなく、観光推進体制を強化する必要があります。

期間中の町の主な取り組み

④観光まちづくりの体制の確立及び観光消費額の増加

課題解決のための町民等の役割

④団体（事業者）…地域の資源や機能を最大限に活用

4-4 商工業の振興

施策の目的

対象	目指す状態
商工業者	経営改善し担い手や雇用を確保している
町民	就業の場が増えている

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
商工業事業者数	775 人	減少抑制	770 人
創業者数	2 件	増加	13 件

前期基本計画の検証

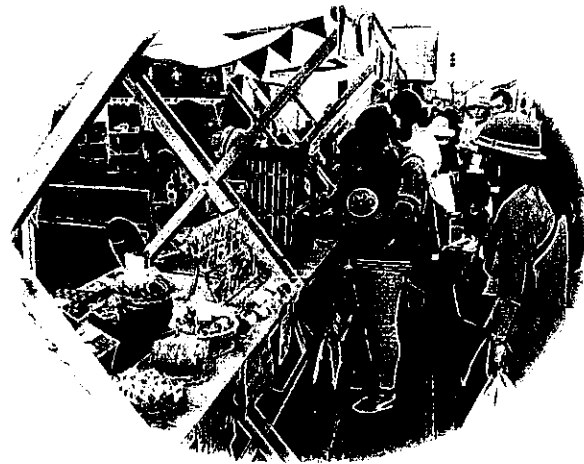
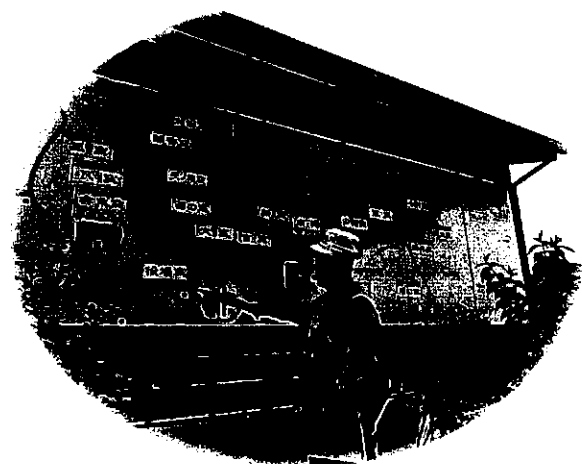
地元の商業店舗数は年々減少しており、商工会等と連携し、質の高い雇用の場の提供と地元商品の販売促進など、商店街等の活性化に取り組む必要があります。

期間中の町の主な取り組み

■市街地の賑わい創出など商工業環境の充実と商店街の活性化

課題解決のための町民等の役割

■町民…商店街等のイベント参加や町内商店等の利用



※「計画期間中の町の主な取り組み」及び「施策の目標達成のための町民等の役割」については、掲載の都合上、計画の一部を記載しております。

町民が、生涯にわたって学び、よりよく生きる

政策5 学びあい未来を拓く人づくり

5-1 子ども教育の充実

施策の目的

対象	目指す状態
学校	子どもに質の高い教育を行っている
子ども	「知・徳・体」バランスのとれた人間性と社会性を身につけている

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
標準学力検査(N・R・T)の偏差値(小学6年生)	53.1	向上	54.0
標準学力検査(N・R・T)の偏差値(中学3年生)	50.2	向上	52.0
肥満傾向の割合	12.2%	減少	9.9%
将来人の役に立つ人間になりたいと思う生徒の割合(中学3年生)	69.4%	増加	75.0%

前期基本計画の検証

多くの子どもたちは健全に成長していますが、複雑化する社会の中で教育現場においては、学習指導要領の変更もあり、指導力のある教員などの確保や施設・設備の充実が必要です。

期間中の町の主な取り組み

図「みさとの教え」や「みさとの学び」の実践や体験学習と
幼児期の健康な体づくり

課題解決のための町民等の役割

図家庭…基本的な生活習慣を身につけさせる

5-2 生涯学習の充実

施策の目的

対象	目指す状態
地域	町民が生涯学習に参加する機会を継続して提供している
町民	日頃から自主的学習に取り組んでいる

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
生涯学習講座に参加している町民の割合	37.7%	増加	38.0%
目標を持って学習を行っている町民の割合	40.0%	増加	42.0%

前期基本計画の検証

町民自らの生涯学習への取り組み状況が伸び悩んでいることから、新公民館体制を機に町民ニーズに適した生涯学習プログラムの提供や仕組みづくりに取り組む必要があります。

期間中の町の主な取り組み

図町民の交流の場の提供や豊かな心が育まれる生涯学習機会づくり

課題解決のための町民等の役割

図町民…自ら進んで学習し、学習成果を地域づくりに活用

5-3 生涯スポーツの充実

施策の目的

対象	目指す状態
地域	町民がスポーツに参加する機会を継続して提供している
町民	日頃から健康維持と体力向上に励んでいる

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
スポーツ施設の利用者数	119.87千人	増加	120.22千人
実際にスポーツを行っている町民の割合	35.1%	増加	41.8%

前期基本計画の検証

個人的な健康への意識や、運動やスポーツへの取り組みは高まっていますが、さらに町民が参加しやすい環境づくりや参加機会の充実が必要です。

期間中の町の主な取り組み

図生涯スポーツの課題認識と多くの町民が気軽に参加できる環境づくり

課題解決のための町民等の役割

図町民…健康維持と体力向上のために目標を持って運動

5-4 地域文化の振興

施策の目的

対象	目指す状態
文化財・地域の歴史文化	適切に保存され、その価値を損なうことなく活用されている
地域	地域の歴史文化に魅力を感じ、保存・継承している
町民	地域の歴史文化を学び、その魅力を情報発信している

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
町内文化財の保存・活用事業の件数	131件	増加	207件
地域の歴史や文化財に親しむ機会を持った方の人数	1.25千人	増加	1.57千人
町の歴史文化に興味・関心のある町民の割合	10.2%	増加	18.5%

前期基本計画の検証

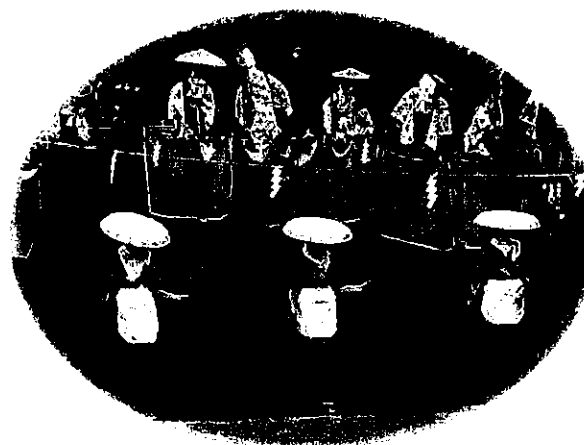
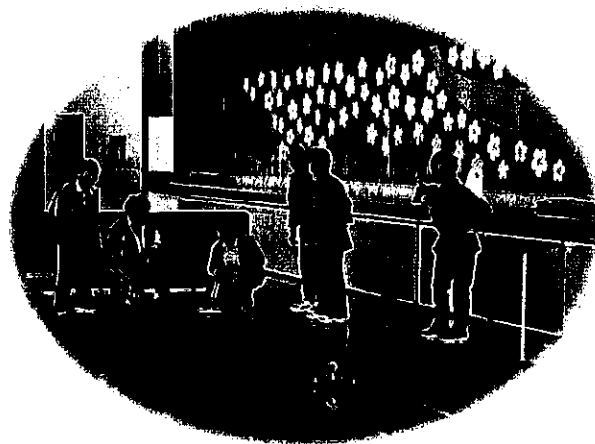
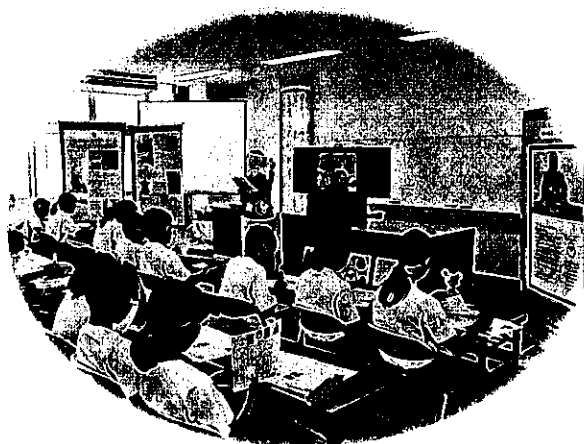
地域の歴史文化に触れる機会（講演会等）を利用する町民は高齢者の割合が高いため、今後の歴史文化の継承を考慮すると、若い世代への魅力や継承の意義の発信が必要です。

期間中の町の主な取り組み

図『会津美里町歴史文化基本構想』に基づく文化財を有効に活用したまちづくり

課題解決のための町民等の役割

図地域・団体…文化財の保護・保全への協力と伝統芸能等の保存継承



※「計画期間中の町の主な取り組み」及び「施策の目標達成のための町民等の役割」については、掲載の都合上、計画の一部を記載しております。

町民が主体的に地域づくりに参画できる環境づくりを進め、地域の個性を活かしたまちをつくる

政策6 魅力と個性のある地域づくり



6-1 地域活動の推進

施策の目的

対象	目指す状態
地域	地域の盛んなコミュニティや活動が維持されている
町民	地域活動に積極的に参加している

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
地域活動の推進に満足している町民の割合	53.8%	増加	61.1%
地域活動に参加している町民の割合	54.0%	増加	59.7%

前期基本計画の検証

地域活動に参加している町民の割合は増加傾向にありますが、人口減少や地域コミュニティの希薄化により、これまでの地域活動を維持するために特定の住民に負担がかかっている状況であり、さらなる参加の促進や地域間連携による補完が必要です。

期間中の町の主な取り組み

- まちなか再生と地域づくり活動が安定的・持続的に展開できる人材の育成・確保・活躍や「地域おこし協力隊」による地域協力活動

課題解決のための町民等の役割

- 町民・地域…地域課題を的確に把握し、解決に向けて町と協働で取り組む

6-2 多様な交流と連携の推進

施策の目的

対象	目指す状態
地域	他の地域との盛んな交流や連携が維持されている
町民	本町を愛し定住する町民が増えている
町民(若い世代)	結婚・出産の希望がかなえられている
町外住民	本町に魅力を感じて移住する人が増えている

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
多様な交流と連携の推進の町民満足度	58.5%	増加	68.2%
人口における社会動態(転入-転出)	-58人	減少抑制	-30人
年間出生者数	113人	減少抑制	100人
移住・定住相談窓口を通じた移住世帯数	26世帯	増加	65世帯

前期基本計画の検証

移住者の増加などにより都市間交流や観光などの交流人口も維持され社会動態は微減となっていますが、加速する人口減少に対してさらなる取り組みが必要です。

期間中の町の主な取り組み

- 若者の会津管内での就業促進や町内への定住支援と移住定住環境の提供

課題解決のための町民等の役割

- 団体…交流機会を企画し、積極的な民間レベルの交流を図る



※「計画期間中の町の主な取り組み」及び「施策の目標達成のための町民等の役割」については、掲載の都合上、計画の一部を記載しております。

町民に信頼される行政の推進

行政改革大綱

健全な財政運営の推進

施策の目的

対象	目指す状態
町の財政	健全な財政運営が維持されている
公共施設	整理統廃合が進められ財政負担が軽減されている

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
経常収支比率	90.4%	増加抑制	91.8%
実質公債費比率	5.6%	減少	5.2%
将来負担比率	0.0%	増加抑制	39.2%

前期基本計画の検証

実質公債費比率は減少していますが、経常収支比率は増加しており、合併による交付税の特例措置も令和2年度で終了することから、さらに厳しい財政状況が予想され、コスト削減や自主財源の確保などによる財政の健全化に取り組む必要があります。

期間中の町の主な取り組み

■町が保有、管理する公共施設を整理し、売却等による財源確保や維持管理経費の削減

課題解決のための町民等の役割

■町民・事業所…町の財政に対し関心を持つ

効率的な行政運営

施策の目的

対象	目指す状態
行政	効果的な行政サービスを提供している
行政	効率的な体制で運営されている

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
職員が町民の立場に立った対応を行っている と考える町民の割合	56.0%	増加	65.5%
町民がムダのない行政サービスが提供されて いると考える割合	44.5%	増加	62.9%

前期基本計画の検証

町民に信頼される行政運営を推進するためには、ICT*やIoT*の活用などにより、より一層の効率化に取り組むことが必要です。

期間中の町の主な取り組み

■ICTを活用した行政運営の効率化と行政サービスの効率化

課題解決のための町民等の役割

■町民・地域・事業所…行政活動に関心を持ち、行政に対し意見・提案を行う

※ICT Information & Communication Technology の略で情報通信技術のことです。

※IoT Internet of Thingsの略でコンピューター以外の多種多様な「もの」がインターネットに接続され、相互に情報をやり取りし、制御する仕組みのことです。

町民参加の推進

施策の目的

対象	目指す状態
町民	知りたい町の情報が得られている
町民	行政のまちづくりに意見を言っている
町民	町民ニーズがまちづくりに反映されている

成果指標と目標値

成果指標	現状値	方向性	目標値
必要な情報が提供されていると考える町民の割合	71.4%	増加	75.0%
まちづくりに対して意見を言う機会があると考える町民の割合	43.3%	増加	50.0%
町民ニーズがまちづくりに反映されていると考える町民の割合	45.6%	増加	55.0%

前期基本計画の検証

町民参加条例の制定など町民がまちづくりに参加するための機会や仕組みを構築しましたが、町民のまちづくりへの参加意識や参加状況は十分ではないことから、町民の立場に立った町民参加機会の提供や制度の普及啓発の充実が必要です。

期間中の町の主な取り組み

■町民参加の機会の提供と町民の声をいかした町民主体のまちづくりの推進

課題解決のための町民等の役割

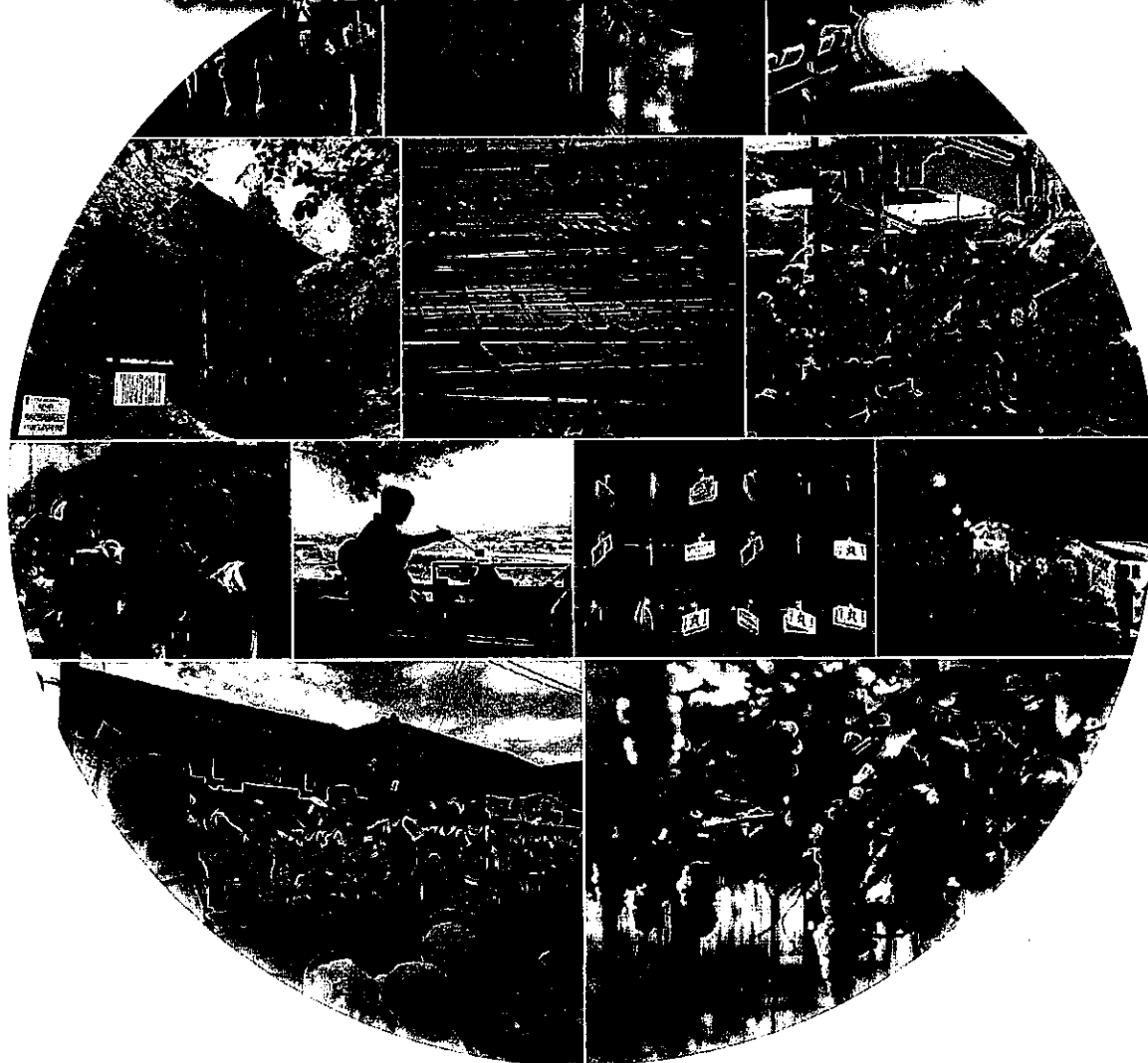
■町民…自主的・自発的にまちづくりへ参加



会津美里町第3次総合計画 基本構想・後期基本計画 — ダイジェスト版 —

まるごといいね！会津美里

～人咲き 花咲き 文化輝く 希望あふれる未来へ～



〔 発 行 〕

会津美里町

福島県大沼郡会津美里町字新布才地1番地

〔 編 集 〕

会津美里町 政策財政課 政策企画係

☎ 0242-55-1171

政策4 元気と賑わいのある産業づくり

施策
4-4

商工業の振興

□ 施策の目的

対 象	目指す状態
A 商工業者	経営改善し担い手や雇用を確保している
B 町 民	就業の場が増えている



□ 前期基本計画の検証（平成30年度時点）

地元の商業店舗数は年々減少しており、商工会等と連携し、質の高い雇用の場の提供と地元商品の販売促進など、商店街等の活性化に取り組む必要があります。

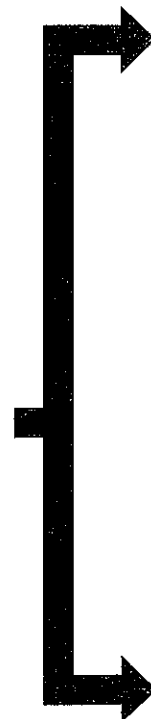
- 成果指標の製造品出荷額等については、目標値の15,563百万円に対して平成30年度時点で15,276百万円ですが増加傾向であり、目標値達成可能な状況にあります。
- 成果指標のハローワーク会津若松管内の有効求人倍率については、目標値の1.00倍に対して平成30年度時点で1.15倍であり、目標値を達成している状況にあります。
- 成果指標の商業店舗数については、目標値の219店舗に対して平成30年度時点で185店舗であり、目標値達成は厳しい状況にあります。

■ 現状

- ①モータリゼーションと周辺大型店の進出により、商店街の商業機能が低下しています。近年はさらに空き店舗が増加し、身近な商業機能への町民ニーズはありますが、商店街活力のさらなる低下が懸念される状況にあります。
- ②本町の第2次産業就業率は、26%（2015年）で横ばい、第3次産業就業率は、57%で増加傾向ですが、近年は経営者の高齢化や後継者不足が顕在化しており、事業の継承が厳しい状況にあります。
- ③創業支援を受けて創業した事業所数は、事業の目標値を大幅に超えて平成30年度には累計15事業所数となっており、個人事業者の創業機運の高まりが見受けられます。
- ④会津地域の有効求人倍率は震災復興事業などにより平成30年度では1.29倍と大きく改善しています。近年、全国的には景気回復傾向にありますが、人口減少による応募の減少なども影響して1.0倍以上で推移しています。

■ 課題

- ①商店街機能の維持充実と賑わいの創出
- ②既存企業の後継者の人材育成と事業の継承
- ③地域に根付く事業所の創業支援と企業誘致の促進
- ④雇用の場の維持と働き方改革に対応した雇用環境の確保



□ 成果指標と目標値

成果指標	方向性	現状値	目標値	単位
A 商工業事業者数	減少の抑制	775	770	人
B 創業者数	増加	2	13	件

※ 現状値は、平成30年度時点

目標値設定の考え方

A 後継者不足などから減少が予測されるが、新規創業や事業承継を推進し減少を抑制する。

B 前期基本計画期間も含めて、毎年度1件程度増加させる。

□ 期間中の町の主な取り組み

- ①商工会など関係機関との連携を強化し、市街地の賑わい創出や空き店舗の活用などを講じながら、商工業環境の充実と商店街の活性化に努めます。
- ②商工会や金融機関と連携しながら、小規模事業者等の持続的経営や事業承継を推進するため、金融・経営支援に努めます。
- ③新たに創業を目指す人材を支援するとともに、福島県の協力を得ながら工業団地への企業誘致を進めます。
- ④若者の地元での就業やワーク・ライフ・バランスの実現など、質の高い雇用環境の提供を促進するとともに、町内企業の情報発信を推進します。

□ 主な事務事業 商工活性化事業、企業誘致促進支援事業、創業事業継続支援事業

■ 課題解決のための町民等の役割

主体（誰が）	取り組み	対応する課題
町 民	商店街等のイベントに参加するとともに、町内商店等を積極的に利用します。	①
町 民	町内産品等の良さを多くの人に情報発信します。	①
町民・事業者 （所有者）	空き家や空き店舗の提供や活用に努めます。	①
商工業者・ 商工会	地元商工業者の担い手育成等、商工業者の安定経営のための取り組みを強化し、併せて地域のニーズを捉えた魅力ある商店を目指し、賑わい創出に取り組みます。	①, ②

令和5年度 高田地域の中心市街地に関する 町民アンケート調査票

※本調査票に記入し、本調査票を返信してください。



○町民の皆さまには、日頃より町商工及び観光振興施策に対しご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、町では、高田地域の中心市街地について、新たな人の流れをつくり出し、「にぎわい」につなげる取り組みの準備を進めております。

つきましては、町民の皆さまのご意見等を把握しながら検討を進めていきたいと考えておりますので、お忙しいこととは存じますが、本アンケート調査にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

アンケート集計結果につきては、後日町のホームページで公開いたします。

ご記入にあたって

◆この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果はすべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしません。ありのままのご意見をお願いいたします。

◆お答えは、あてはまる答えの番号を○で囲んでください。「その他」にあてはまる場合は、（ ）に具体的に、その内容をご記入ください。

【本調査についてのお問い合わせ先】

会津美里町役場 産業振興課 商工観光係 電話：0242-55-1191

アンケート提出締め切り日

令和5年8月25日

金曜日

◆お手数ですが、本調査票を同封の返信用封筒に入れてご返送ください。

今、なぜ、「にぎわい」なのか？

2023.7.1現在の会津美里町の推計人口は、17,817人。

約40年後の2065年の推計人口は、約8,000人。

現在の人口の約1/2。友人や知人、隣人の2人に1人は、いなくなる計算。

日本全体でみると、現在の人口は、約1億2,456人。

2070年には、8,700万人に減少。

地方ほど人口減少率は高くなる傾向があります。

そんな状況の中で、この高田地域がどのような未来をめざすのか？

数年後、数十年後、

あなたはどのような「街」になっていてほしいと思いますか？

そこにある「にぎわい」は、どのような「にぎわい」ですか？

いったん立ち止まって、みんなで考えてみましょう。

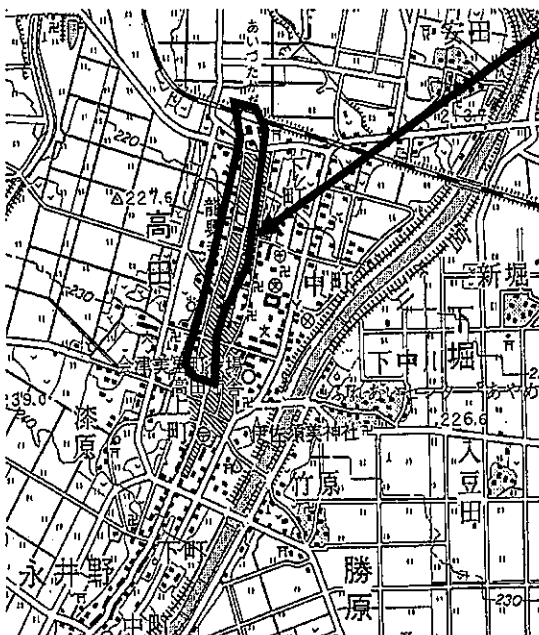
みなさんのご意見をお聞かせください。

アンケートの 目的

高田地域の中心市街地について、
①今の状態をどう思っているか？
②将来、どのようになってほしいか？
この2点について、住民から広く聞き取ることを目的とします。

アンケートを記入する前に

アンケートを記入する前に、高田地域の中心市街地の範囲と、「にぎわい」について、ご確認ください。



高田地域の中心市街地とは？

JR高田駅から駅前横町通りまでの約1.5km
西裏通りと東裏通りに囲まれた地域であり、
面積、約23万㎡、23ha
東京ドーム（4.7ha）約5個分

「にぎわい」とは？

目的をもって、一定の場所に
「人が集まること」を言います。「人流」。
物を売り買いすること、食べ物を食べる事、
音楽ライブ、お祭り、講習会、
趣味の集まり、マルシェ、観光など
一時的な「にぎわい」と
継続的な「にぎわい」がありますが、
今回はどちらにも限定はしないものとします。

アンケートは、ここから10問、所要時間は約15分です。

I あなた自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別について

- | | |
|-------|----------|
| 1. 男性 | 3. その他 |
| 2. 女性 | 4. 回答しない |

問2 あなたのお住まいについて

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1. 高田地区（1区から15区） | 3. 高田地域以外（本郷、新鶴） |
| 2. 高田地区以外（永井野、旭、藤川、尾岐、東尾岐） | |

問3 あなたの年齢について（令和5年8月1日現在）

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 15～19歳 | 4. 40～49歳 | 7. 70歳以上 |
| 2. 20～29歳 | 5. 50～59歳 | |
| 3. 30～39歳 | 6. 60～69歳 | |

II 高田地域の中心市街地について

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

- | | | |
|--------------|--------------|--------|
| 1. にぎわっている | → なぜそう思いますか？ | 【
】 |
| 2. にぎわっていない | → なぜそう思いますか？ | |
| 3. どちらともいえない | | 【
】 |

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、
「にぎわい」は、必要だと思いますか？

- | | | |
|----------------|--------------|--------|
| 1. にぎわいは必要 | → なぜそう思いますか？ | 【
】 |
| 2. にぎわいは必要ではない | → なぜそう思いますか？ | |

※ 2. を選んだ方は、アンケートは以上です。
ご協力ありがとうございました。

- | |
|--------------|
| 3. どちらともいえない |
|--------------|

問6 この地域には、どのような「にぎわい」が必要だと思いますか？
(3つまで選択可)

1. 買い物客であふれるようににぎわい
2. 飲食店を中心としたにぎわい
3. 趣味や娯楽を楽しむにぎわい
4. 観光客が通りを歩くにぎわい
5. 子育て世代や小中高生の居場所となるにぎわい
6. 住む人が増えることによるにぎわい
7. その他自由意見

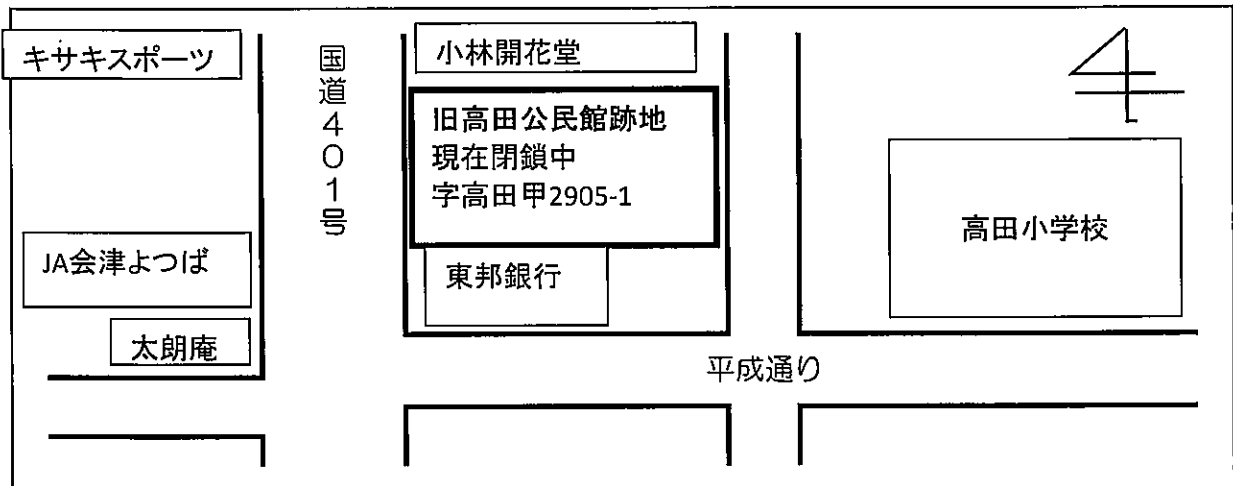
問7 問6で、選んだ中心市街地に「にぎわい」を創り出すために空き家や空きスペースの活用がかかせません。空き家や空きスペースを活用するとして、この地域に必要なもの、施設、機能はなんだと思いますか？(3つまで選択可)

1. マルシェ（市場）が開催できるスペース
2. 起業する人のためのチャレンジショップ
3. レンタルオフィス、コワーキングスペース（共同で使用する事務所）
4. 特産品や野菜を売る物産施設
5. 世代を超えて、趣味や娯楽が楽しめ、座ってくつろげるカフェ
6. 公園（公衆トイレ、あずまや等）
7. 駐車場
8. こども食堂を含む、なくなった思い出のメニューを継承する飲食店
9. Eスポーツ（テレビゲーム）ができて、ネットで交流できる施設
10. ゲストハウス、シュアハウスなどの宿泊施設
11. 移住希望者向けの短期の賃貸住宅
12. 中高生が集まり、飲食や勉強、読書ができるスペース
13. 小中学生等を対象にした学習施設
14. 高齢者が集まり、趣味や娯楽が楽しめる、送迎付きの施設
15. 会員制24時間営業の個室スペース
16. 音楽や演劇等ができる小規模なライブ会場
17. 昼はカフェ、夜は居酒屋、土日は食堂のような営業形態のお店
18. 日替わりで、経営者が変わり、施設を共有する形態のお店
19. その他自由意見

問8 高田地域の中心市街地に、「にぎわい」が創り出された場合、心配されることはなんだと思いますか？（3つまで選択可）

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 人が集まる騒音 | 4. 交通量の増加 |
| 2. ゴミのポイ捨て | 5. 違法な路上駐車 |
| 3. 知らない人が入ってくる | 6. イベント等へ協力 |
| 7. その他自由意見 | |

問9 高田地域の中心市街地活性化していくために、旧高田公民館跡地（東邦銀行高田支店北側、約3,000㎡）の有効的な利活用として、どのような役割、機能が望ましいと思いますか？（3つまで選択可）



1. 公園（公衆トイレ、あずまや等）
2. 駐車場（公衆トイレ、観光用の大型バスを含む）
3. 小会合や慰労会ができる、大人も子どもも集えるコミュニティーセンター
4. スポ少やスポーツ団体の拠点となる運動施設（体育館など）
5. レンタルオフィス、コワーキングスペース（共同で使用する事務所）
6. 道の駅のような特産品や野菜を売る物産施設
7. 全天候型の子どものあそび場と子育ての相談ができる施設
8. 座ってくつろげるカフェ、オープンテラスやマルシェができる施設
9. 飲食店もしくは、複数の飲食店が集まるスペース
10. 音楽や演劇等ができるライブ会場
11. 御田植祭り、大俵引きなどの祭りや伝統行事の練習や準備施設
12. 小中高生が自主学習や読書し、友達との会話を楽しむスペース
13. 高齢者が集まり、趣味や娯楽が楽しめる、送迎つきの施設
14. 災害時の避難所としての機能
15. 天海大僧正の生誕地に近いので、郷土歴史文化の展示スペース
16. その他自由意見

問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切だと思うのは何ですか？、（3つまで選択可）

1. 人が集まり、交流するきっかけとなる機能、施設の維持
2. 人が集まり、交流する仕組みを運営する組織、人材の確保
3. 人が集まり、交流するきっかけを生み出す民間の経営手腕
4. 人が集まり、交流する仕組みを継続させる行政の支援
5. その他自由意見

ご意見やご要望等の自由意見欄

（高田地域のにぎわい創出に関するご意見やご要望等がありましたら、どんなことでも構いませんのでご意見をお聞かせください。）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



ご協力、大変ありがとうございました。
アンケートの結果につきましては、集計が
でき次第ホームページ等で公表する予定です。

分析結果

全体

高田地域まちなか賑わい創出協議会 第1回アンケート R5.8実施

	送付数	返却数	回答率
高田	307	112	36%
高田以外（永井野、旭、藤川、赤沢、尾岐、東尾岐）	266	76	29%
本郷、新鶴	427	140	33%
合計	1,000	328	33%

問1 あなたの性別について

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 男性	153	46%	73	80
2. 女性	174	52%	78	96
3. その他	2	1%	2	0
4. 回答しない	4	2%	3	1

問2 あなたの住まいについて

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 高田地区（1区から15区）	112	34%	51	61
2. 高田地区以外（永井野、旭、藤川、尾岐、東尾岐）	76	23%	34	42
3. 高田地域以外（本郷、新鶴）	140	43%	71	69

問3 あなたの年齢について（令和5年8月1日現在）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 15～19歳	31	9%		
2. 20～29歳	36	11%		
3. 30～39歳	45	14%		
4. 40～49歳	44	13%		
5. 50～59歳	50	15%		
6. 60～69歳	69	21%		
7. 70歳以上	57	17%		

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. にぎわっている	4	1%	4	0
2. にぎわっていない	246	75%	107	139
3. どちらともいえない	76	23%	41	35

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわい」は、必要だと思いますか？

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. にぎわいは必要	215	66%	103	112
2. にぎわいは必要ではない	22	7%	12	10
3. どちらともいえない	87	27%	38	49

問6 この地域には、どのような「にぎわい」が必要だと思いますか？ （3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 買い物客であふれるようなにぎわい	147	18%	60	87
2. 飲食店を中心としたにぎわい	138	17%	74	64
3. 趣味や娯楽を楽しむにぎわい	107	13%	56	51
4. 観光客が通りを歩くにぎわい	135	17%	59	76
5. 子育て世代や小中高生の居場所となるにぎわい	133	17%	69	64
6. 住む人が増えることによるにぎわい	140	17%	65	75
7. その他自由意見	5	1%	4	1

問7 問6で、選んだ中心市街地に「にぎわい」を創り出すために空き家や空きスペースの活用がかせません。空き家や空きスペースを活用するとして、この地域に必要なものの施設・機能はなんだと思いますか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. マルシェ（市場）が開催できるスペース	86	10%	45	41
2. 起業する人のためのチャレンジショップ	56	7%	29	27
3. レンタルオフィス、コワーキングスペース（共同で使用する事務所）	14	2%	8	6
4. 特産品や野菜を売る物産施設	96	11%	38	58
5. 世代を超えて、趣味や娯楽が楽しめ、座ってくつろげるカフェ	121	14%	50	71
6. 公園（公衆トイレ、あずまや等）	38	5%	18	20
7. 駐車場	38	5%	11	27
8. こども食堂を含む、なくなった思い出のメニューを継承する飲食店	28	3%	12	16
9. Eスポーツ（テレビゲーム）ができて、ネットで交流できる施設	22	3%	12	10
10. ゲストハウス、シュアハウスなどの宿泊施設	29	3%	17	12
11. 移住希望者向けの短期の賃貸住宅	52	6%	21	31
12. 中高生が集まり、飲食や勉強、読書ができるスペース	43	5%	27	16
13. 小中学生等を対象にした学習施設	9	1%	5	4
14. 高齢者が集まり、趣味や娯楽が楽しめる、送迎つきの施設	41	5%	8	33
15. 会員制24時間営業の個室スペース	8	1%	8	0
16. 音楽や演劇等ができる小規模なライブ会場	35	4%	20	15
17. 昼はカフェ、夜は居酒屋、土日は食堂のような営業形態のお店	93	11%	49	44
18. 日替わりで、経営者が変わり、施設を共有する形態のお店	15	2%	9	6
19. その他自由意見	14	2%	11	3

問8 高田地域の中心市街地に、「にぎわい」が創り出された場合、心配されることはなんだと思いますか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 人が集まる騒音	76	12%	42	34
2. ゴミのポイ捨て	208	33%	92	116
3. 知らない人が入ってくること	50	8%	18	32
4. 交通量の増加	76	12%	38	38
5. 違法な路上駐車	164	26%	65	99
6. イベント等へ協力	32	5%	19	13
7. その他自由意見	18	3%	11	7

2

問9 高田地域の中心市街地活性化していくために、旧高田公民館跡地（東邦銀行高田支店北側、約3,000㎡）の有効的な利活用として、どのような役割、機能が望ましいと思いますか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 公園（公衆トイレ、あずまや等）	41	5%	18	23
2. 駐車場（公衆トイレ、観光用の大型バスを含む）	64	8%	25	39
3. 小会合や慰労会ができる、大人も子どもも集えるコミュニティセンター	52	7%	21	31
4. スポ少やスポーツ団体の拠点となる運動施設（体育館など）	31	4%	19	12
5. レンタルオフィス、コワーキングスペース（共同で使用する事務所）	7	1%	5	2
6. 道の駅のような特産品や野菜を売る物産施設	130	17%	43	87
7. 全天候型の子どものあそび場と子育ての相談ができる施設	71	9%	42	29
8. 座ってくつろげるカフェ、オープンテラスやマルシェができる施設	97	12%	53	44
9. 飲食店もしくは、複数の飲食店が集まるスペース	76	10%	40	36
10. 音楽や演劇等ができるライブ会場	34	4%	20	14
11. 御田植祭り、大俵引きなどの祭りや伝統行事の練習や準備施設	22	3%	12	10
12. 小中高生が自主学習や読書し、友達との会話を楽しむスペース	35	4%	18	17
13. 高齢者が集まり、趣味や娯楽が楽しめる、送迎つきの施設	38	5%	11	27
14. 災害時の避難所としての機能	47	6%	19	28
15. 天海大僧正の生誕地に近いので、郷土歴史文化の展示スペース	27	3%	13	14
16. その他自由意見	13	2%	11	2

問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切なと思うのは何ですか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 人が集まり、交流するきっかけとなる機能、施設の維持	186	27%	84	102
2. 人が集まり、交流する仕組みを運営する組織、人材の確保	187	27%	88	99
3. 人が集まり、交流するきっかけを生み出す民間の経営手腕	115	17%	49	66
4. 人が集まり、交流する仕組みを継続させる行政の支援	185	27%	80	105
5. その他自由意見	8	1%	6	2

高田地区のみ

高田地域まちなか賑わい創出協議会 第1回アンケート R5.8実施

	送付数	返却数	回答率
高田	307	112	36%
高田以外（永井野、旭、藤川、赤沢、尾岐、東尾岐）	266	76	29%
本郷、新鶴	427	140	33%
合計	1,000	328	33%

問1 あなたの性別について

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 男性	43	38%	20	23
2. 女性	68	61%	30	38
3. その他	1	2%	1	0
4. 回答しない	0	0%	0	0

問2 あなたのお住まいについて

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 高田地区（1区から15区）	112	100%	51	61
2. 高田地区以外（永井野、旭、藤川、尾岐、東尾岐）	0	0%	0	0
3. 高田地域以外（本郷、新鶴）	0	0%	0	0

問3 あなたの年齢について（令和5年8月1日現在）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 15～19歳	12	11%		
2. 20～29歳	10	9%		
3. 30～39歳	16	14%		
4. 40～49歳	13	12%		
5. 50～59歳	13	12%		
6. 60～69歳	26	23%		
7. 70歳以上	22	20%		

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. にぎわっている	1	1%	1	0
2. にぎわっていない	101	91%	41	60
3. どちらともいえない	9	8%	8	1

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわい」は、必要だと思いますか？

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. にぎわいは必要	84	75%	40	44
2. にぎわいは必要ではない	9	8%	4	5
3. どちらともいえない	19	17%	7	12

問6 この地域には、どのような「にぎわい」が必要だと思いますか？

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 買い物客であふれるようなにぎわい	50	17%	19	31
2. 飲食店を中心としたにぎわい	48	17%	25	23
3. 趣味や娯楽を楽しむにぎわい	37	13%	19	18
4. 観光客が通りを歩くにぎわい	54	19%	25	29
5. 子育て世代や小中高生の居場所となるにぎわい	49	17%	23	26
6. 住む人が増えることによるにぎわい	50	17%	22	28
7. その他自由意見	0	0%	0	0

4

問7 問6で、選んだ中心市街地に「にぎわい」を創り出すために空き家や空きスペースの活用がかせません。空き家や空きスペースを活用することで、この地域に必要なもの、施設、機能はなんだと思いますか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. マルシェ（市場）が開催できるスペース	29	10%	17	12
2. 起業する人のためのチャレンジショップ	23	8%	10	13
3. レンタルオフィス、コワーキングスペース（共同で使用する事務所）	4	1%	3	1
4. 特産品や野菜を売る物産施設	42	14%	13	29
5. 世代を超えて、趣味や娯楽が楽しめ、座ってくつろげるカフェ	36	12%	16	20
6. 公園（公衆トイレ、あずまや等）	16	5%	5	11
7. 駐車場	5	2%	0	5
8. こども食堂を含む、なくなった思い出のメニューを継承する飲食店	10	3%	5	5
9. Eスポーツ（テレビゲーム）ができて、ネットで交流できる施設	6	2%	5	1
10. ゲストハウス、シェアハウスなどの宿泊施設	15	5%	10	5
11. 移住希望者向けの短期の賃貸住宅	18	6%	7	11
12. 中高生が集まり、飲食や勉強、読書ができるスペース	14	5%	9	5
13. 小中学生等を対象にした学習施設	4	1%	3	1
14. 高齢者が集まり、趣味や娯楽が楽しめる、送迎つきの施設	14	5%	4	10
15. 会員制24時間営業の個室スペース	2	1%	2	0
16. 音楽や演劇等ができる小規模なライブ会場	16	5%	10	6
17. 昼はカフェ、夜は居酒屋、土日は食堂のような営業形態のお店	31	10%	15	16
18. 日替わりで、経営者が変わり、施設を共有する形態のお店	7	2%	3	4
19. その他自由意見	5	2%	4	1

問8 高田地域の中心市街地に、「にぎわい」が創り出された場合、心配されることはなんだと思いますか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 人が集まる騒音	26	12%	17	12
2. ゴミのポイ捨て	77	36%	10	13
3. 知らない人が入ってくること	12	6%	3	1
4. 交通量の増加	26	12%	13	29
5. 違法な路上駐車	57	27%	16	20
6. イベント等へ協力	9	4%	5	11
7. その他自由意見	7	3%	0	5

5

問9. 高田地域の中心市街地活性化していくために、旧高田公民館跡地（東邦銀行高田支店北側、約3,000㎡）の有効的な利活用として、どのような役割、機能が望ましいと思いますか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 公園（公衆トイレ、あずまや等）	12	4%	4	8
2. 駐車場（公衆トイレ、観光用の大型バスを含む）	15	6%	7	8
3. 小会合や慰労会ができる、大人も子どもも集えるコミュニティセンター	20	7%	9	11
4. スポ少やスポーツ団体の拠点となる運動施設（体育館など）	13	5%	9	4
5. レンタルオフィス、コワーキングスペース（共同で使用する事務所）	2	1%	2	0
6. 道の駅のような特産品や野菜を売る物産施設	46	17%	12	34
7. 全天候型の子どものあそび場と子育ての相談ができる施設	20	7%	10	10
8. 座ってくつろげるカフェ、オープンテラスやマルシェができる施設	31	12%	17	14
9. 飲食店もしくは、複数の飲食店が集まるスペース	28	10%	13	15
10. 音楽や演劇等ができるライブ会場	15	6%	7	8
11. 御田植祭り、大俵引きなどの祭りや伝統行事の練習や準備施設	10	4%	6	4
12. 小中高生が自主学習や読書し、友達との会話を楽しむスペース	8	3%	4	4
13. 高齢者が集まり、趣味や娯楽が楽しめる、送迎つきの施設	14	5%	6	8
14. 災害時の避難所としての機能	22	8%	10	12
15. 天海大僧正の生誕地に近いので、郷土歴史文化の展示スペース	8	3%	3	5
16. その他自由意見	5	2%	5	0

問10. 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にきわい」をつくりたすのに、大切なと思うのは何ですか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 人が集まり、交流するきっかけとなる機能、施設の維持	66	27%	29	37
2. 人が集まり、交流する仕組みを運営する組織、人材の確保	69	28%	33	36
3. 人が集まり、交流するきっかけを生み出す民間の経営手腕	37	15%	16	21
4. 人が集まり、交流する仕組みを継続させる行政の支援	65	27%	27	38
5. その他自由意見	3	1%	2	1

高田以外（5大字）

高田地域まちなか賑わい創出協議会 第1回アンケート R5.8実施

	送付数	返却数	回答率
高田	307	112	36%
高田以外（永井野、旭、藤川、赤沢、尾岐、東尾岐）	266	76	29%
本郷、新鶴	427	140	33%
合計	1,000	328	33%

問1 あなたの性別について

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 男性	38	50%	19	19
2. 女性	37	49%	14	23
3. その他	0	0%	0	0
4. 回答しない	1	3%	1	0

問2 あなたの住まいについて

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 高田地区（1区から15区）	0	0%	0	0
2. 高田地区以外（永井野、旭、藤川、尾岐、東尾岐）	76	100%	34	42
3. 高田地域以外（本郷、新鶴）	0	0%	0	0

問3 あなたの年齢について（令和5年8月1日現在）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 15～19歳	5	7%		
2. 20～29歳	8	11%		
3. 30～39歳	9	12%		
4. 40～49歳	12	16%		
5. 50～59歳	14	18%		
6. 60～69歳	19	25%		
7. 70歳以上	9	12%		

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. にぎわっている	0	0%	0	0
2. にぎわっていない	63	84%	28	35
3. どちらともいえない	12	16%	5	7

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわい」は、必要だと思いますか？

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. にぎわいは必要	51	70%	22	29
2. にぎわいは必要ではない	2	3%	1	1
3. どちらともいえない	20	27%	10	10

問6 この地域では、どのような「にぎわい」が必要だと思いますか？

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 買い物客であふれるようなにぎわい	32	17%	15	17
2. 飲食店を中心としたにぎわい	31	16%	16	15
3. 趣味や娯楽を楽しむにぎわい	30	16%	13	17
4. 観光客が通りを歩くにぎわい	30	16%	10	20
5. 子育て世代や小中高生の居場所となるにぎわい	38	20%	20	18
6. 住む人が増えることによるにぎわい	30	16%	16	14
7. その他自由意見	2	1%	1	1

7

問7 問6で、選んだ中心市街地に「にさわい」を創り出すために空き家や空きスペースの活用がかせません。空き家や空きスペースを活用するとして、この地域に必要なものの、施設、機能はなんだと思いますか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. マルシェ（市場）が開催できるスペース	15	7%	7	8
2. 起業する人のためのチャレンジショップ	14	7%	7	7
3. レンタルオフィス、コワーキングスペース（共同で使用する事務所）	3	1%	1	2
4. 特産品や野菜を売る物産施設	15	7%	5	10
5. 世代を超えて、趣味や娯楽が楽しめ、座ってくつろげるカフェ	31	15%	10	21
6. 公園（公衆トイレ、あずまや等）	10	5%	5	5
7. 駐車場	11	5%	3	8
8. こども食堂を含む、なくなった思い出のメニューを継承する飲食店	11	5%	6	5
9. Eスポーツ（テレビゲーム）ができて、ネットで交流できる施設	6	3%	3	3
10. ゲストハウス、シェアハウスなどの宿泊施設	7	3%	4	3
11. 移住希望者向けの短期の賃貸住宅	12	6%	7	5
12. 中高生が集まり、飲食や勉強、読書ができるスペース	14	7%	9	5
13. 小中学生等を対象にした学習施設	2	1%	1	1
14. 高齢者が集まり、趣味や娯楽が楽しめる、送迎つきの施設	9	4%	4	5
15. 会員制24時間営業の個室スペース	3	1%	3	0
16. 音楽や演劇等ができる小規模なライブ会場	6	3%	4	2
17. 昼はカフェ、夜は居酒屋、土日は食堂のような営業形態のお店	27	13%	13	14
18. 日替わりで、経営者が変わり、施設を共有する形態のお店	3	1%	2	1
19. その他自由意見	3	1%	2	1

問8 高田地域の中心市街地に、「にさわい」が創り出された場合、心配されることはなんでしょうか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 人が集まる騒音	23	15%	12	11
2. ゴミのポイ捨て	43	28%	19	24
3. 知らない人が入ってくること	19	12%	6	13
4. 交通量の増加	14	9%	7	7
5. 違法な路上駐車	39	25%	19	20
6. イベント等へ協力	13	8%	7	6
7. その他自由意見	3	2%	2	1

8

問9. 高田地域の中心市街地活性化していくために、旧高田公民館跡地（東邦銀行高田支店北側、約3,000㎡）の有効的な利活用として、どのような役割、機能が望ましいと思いますか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 公園（公衆トイレ、あずまや等）	10	5%	6	4
2. 駐車場（公衆トイレ、観光用の大型バスを含む）	14	7%	6	8
3. 小会合や慰労会ができる、大人も子どもも集えるコミュニティセンター	13	7%	6	7
4. スポ少やスポーツ団体の拠点となる運動施設（体育館など）	8	4%	5	3
5. レンタルオフィス、コワーキングスペース（共同で使用する事務所）	0	0%	0	0
6. 道の駅のような特産品や野菜を売る物産施設	30	16%	9	21
7. 全天候型の子どものあそび場と子育ての相談ができる施設	22	11%	12	10
8. 座ってくつろげるカフェ、オープンテラスやマルシェができる施設	23	12%	11	12
9. 飲食店もしくは、複数の飲食店が集まるスペース	18	9%	12	6
10. 音楽や演劇等ができるライブ会場	7	4%	6	1
11. 御田植祭り、大表引きなどの祭りや伝統行事の練習や準備施設	7	4%	2	5
12. 小中高生が自主学習や読書し、友達との会話を楽しむスペース	9	5%	5	4
13. 高齢者が集まり、趣味や娯楽が楽しめる、送迎つきの施設	12	6%	3	9
14. 災害時の避難所としての機能	10	5%	3	7
15. 天海大僧正の生誕地に近いので、郷土歴史文化の展示スペース	7	4%	3	4
16. その他自由意見	3	2%	2	1

問10. 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切なと思うのは何ですか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 人が集まり、交流するきっかけとなる機能、施設の維持	46	28%	22	24
2. 人が集まり、交流する仕組みを運営する組織、人材の確保	37	23%	17	20
3. 人が集まり、交流するきっかけを生み出す民間の経営手腕	30	18%	13	17
4. 人が集まり、交流する仕組みを継続させる行政の支援	48	29%	23	25
5. その他自由意見	2	1%	2	0

本郷新鶴

高田地域まちなか賑わい創出協議会 第1回アンケート R5.8実施

	送付数	返却数	回答率
高田	307	112	36%
高田以外（永井野、旭、藤川、赤沢、尾岐、東尾岐）	266	76	29%
本郷、新鶴	427	140	33%
合計	1,000	328	33%

問1 あなたの性別について

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 男性	71	51%	34	37
2. 女性	65	46%	34	31
3. その他	1	1%	1	0
4. 回答しない	3	5%	2	1

問2 あなたのお住まいについて

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 高田地区（1区から15区）	0	0%	0	0
2. 高田地区以外（永井野、旭、藤川、尾岐、東尾岐）	0	0%	0	0
3. 高田地域以外（本郷、新鶴）	140	100%	71	69

問3 あなたの年齢について（令和5年8月1日現在）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 15～19歳	14	10%		
2. 20～29歳	18	13%		
3. 30～39歳	20	14%		
4. 40～49歳	19	14%		
5. 50～59歳	23	17%		
6. 60～69歳	22	16%		
7. 70歳以上	23	17%		

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. にぎわっている	3	2%	3	0
2. にぎわっていない	78	57%	38	40
3. どちらともいえない	54	39%	28	26

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわい」は、必要だと思いますか？

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. にぎわいは必要	76	56%	41	35
2. にぎわいは必要ではない	11	8%	7	4
3. どちらともいえない	47	35%	21	26

問6 この地域には、どのような「にぎわい」が必要だと思いますか？

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 買い物客であられるようにぎわい	62	20%	26	36
2. 飲食店を中心としたにぎわい	57	18%	33	24
3. 趣味や娯楽を楽しむにぎわい	38	12%	24	14
4. 観光客が通りを歩くにぎわい	49	16%	24	25
5. 子育て世代や小中高生の居場所となるにぎわい	43	14%	26	17
6. 住む人が増えることによるにぎわい	57	18%	27	30
7. その他自由意見	3	1%	3	0

問7 問6で、選んだ中心市街地に「にぎわい」を創り出すために空き家や空きスペースの活用かかせません。空き家や空きスペースを活用するとして、この地域に必要なものの施設、機能はなんだと思いますか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. マルシェ（市場）が開催できるスペース	40	12%	21	19
2. 起業する人のためのチャレンジショップ	18	6%	12	6
3. レンタルオフィス、コワーキングスペース（共同で使用する事務所）	7	2%	4	3
4. 特産品や野菜を売る物産施設	37	11%	20	17
5. 世代を超えて、趣味や娯楽が楽しめ、座ってくつろげるカフェ	52	16%	24	28
6. 公園（公衆トイレ、あずまや等）	12	4%	8	4
7. 駐車場	22	7%	8	14
8. こども食堂を含む、なくなった思い出のメニューを継承する飲食店	7	2%	1	6
9. Eスポーツ（テレビゲーム）ができて、ネットで交流できる施設	10	3%	4	6
10. ゲストハウス、シュアハウスなどの宿泊施設	6	2%	3	3
11. 移住希望者向けの短期の賃貸住宅	20	6%	7	13
12. 中高生が集まり、飲食や勉強、読書ができるスペース	15	5%	9	6
13. 小中学生等を対象にした学習施設	3	1%	1	2
14. 高齢者が集まり、趣味や娯楽が楽しめる、送迎つきの施設	16	5%	0	16
15. 会員制24時間営業の個室スペース	3	1%	3	0
16. 音楽や演劇等ができる小規模なライブ会場	13	4%	6	7
17. 昼はカフェ、夜は居酒屋、土日は食堂のような営業形態のお店	34	10%	21	13
18. 日替わりで、経営者が変わり、施設を共有する形態のお店	5	2%	4	1
19. その他自由意見	6	2%	5	1

問8 高田地域の中心市街地に、「にぎわい」が創り出された場合、心配されることはなんだと思いますか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 人が集まる騒音	26	11%	14	12
2. ゴミのポイ捨て	84	34%	38	46
3. 知らない人が入ってくること	17	7%	7	10
4. 交通量の増加	36	15%	19	17
5. 違法な路上駐車	64	26%	25	39
6. イベント等へ協力	10	4%	6	4
7. その他自由意見	8	3%	6	2

問9 高田地域の中心市街地活性化していくために、旧高田公民館跡地（東邦銀行高田支店北側、約3,000㎡）の有効的な利活用として、どのような役割・機能が望ましいと思いますか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 公園（公衆トイレ、あずまや等）	19	6%	8	11
2. 駐車場（公衆トイレ、観光用の大型バスを含む）	34	11%	12	22
3. 小会合や慰労会ができる、大人も子どもも集えるコミュニティセンター	17	6%	6	11
4. スポ少やスポーツ団体の拠点となる運動施設（体育館など）	9	3%	5	4
5. レンタルオフィス、コワーキングスペース（共同で使用する事務所）	5	2%	3	2
6. 道の駅のような特産品や野菜を売る物産施設	51	17%	22	29
7. 全天候型の子どものあそび場と子育ての相談ができる施設	28	9%	20	8
8. 座ってくつろげるカフェ、オープンテラスやマルシェができる施設	42	14%	25	17
9. 飲食店もしくは、複数の飲食店が集まるスペース	30	10%	15	15
10. 音楽や演劇等ができるライブ会場	11	4%	7	4
11. 御田植祭り、大俵引きなどの祭りや伝統行事の練習や準備施設	4	1%	4	0
12. 小中高生が自主学習や読書し、友達との会話を楽しむスペース	17	6%	9	8
13. 高齢者が集まり、趣味や娯楽が楽しめる、送迎つきの施設	11	4%	2	9
14. 災害時の避難所としての機能	13	4%	6	7
15. 天海大僧正の生誕地に近いので、郷土歴史文化の展示スペース	12	4%	7	5
16. その他自由意見	5	2%	4	1

問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切なと思うのは何ですか？（3つまで選択可）

	全体	割合	40代以下	50代以上
1. 人が集まり、交流するきっかけとなる機能、施設の維持	71	27%	33	38
2. 人が集まり、交流する仕組みを運営する組織、人材の確保	77	29%	38	39
3. 人が集まり、交流するきっかけを生み出す民間の経営手腕	47	18%	20	27
4. 人が集まり、交流する仕組みを継続させる行政の支援	67	25%	30	37
5. その他自由意見	3	1%	2	1

- ① 問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？
- ② 問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわい」は、必要だと思いますか？
- ③ 問6 この地域には、どのような「にぎわい」が必要だと思いますか？
(3つまで選択可)
- ④ 問7 問6で、選んだ中心市街地に「にぎわい」を創り出すために空き家や空きスペースの活用がかかせません。空き家や空きスペースを活用すると、この地域に必要なもの、施設、機能はなんだと思いますか？(3つまで選択可)
- ⑤ 問8 高田地域の中心市街地に、「にぎわい」が創り出された場合、心配されることはなんだと思いますか？
(3つまで選択可)
- ⑥ 問9 高田地域の中心市街地活性化していくために、旧高田公民館跡地(東邦銀行高田支店北側、約3,000㎡)の有効的な利活用として、どのような役割、機能が望ましいと思いますか？(3つまで選択可)
- ⑦ 問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切だと思うのは何ですか？、(3つまで選択可)
- ⑧ 全体の自由意見

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

					自由意見
1	男性	本郷新鶴	10代	賑	新鶴より商店が多い
2	女性	本郷新鶴	20代	賑	みんなが協力して地域をよくしていつてゐるから
3	女性	本郷新鶴	30代	賑	お店やカフェがあるので行ったりすることがある。
4	女性	高田	40代	賑	4年ぶりのお祭りのお祭りの開催などで町に活気がでてきたから
5	不回答	本郷新鶴	30代	賑	新鶴に中心市街地は存在しないから、新鶴からなら、高田より坂下の方が利用しやすい
6	男性	高田	10代	不賑	商店街の店が少しづつ減少していて、イベント以外で人がほとんど見かけられないから。
7	男性	高田	10代	不賑	人がいない
8	男性	高田	10代	不賑	若い人が少なく、高齢者しかいないから
9	女性	高田	10代	不賑	お店がないから、人が少ないから
10	女性	高田	10代	不賑	商店街にはシャッターが多々あるから
11	女性	高田	10代	不賑	人がいないから
12	女性	高田	10代	不賑	若者の買い物場所がない。
13	どちらでもない	高田	10代	不賑	商店街の人通りが少ないから
14	男性	高田以外	10代	不賑	シャッターばかり下りてゐるから
15	男性	本郷新鶴	10代	不賑	歩いている人がいない
16	男性	本郷新鶴	10代	不賑	イベント日以外は人出は少ないと思う。
17	男性	本郷新鶴	10代	不賑	人が少ない、歩いていない
18	男性	本郷新鶴	10代	不賑	人も車もあまりみない
19	男性	本郷新鶴	10代	不賑	店がない
20	男性	本郷新鶴	10代	不賑	若い人がいない働く場所が少ない
21	男性	高田	20代	不賑	土日連休といった人が集まる時でさえ、人がいない
22	男性	高田	20代	不賑	人がいなくてイベントもない
23	男性	高田	20代	不賑	人通りがほとんどない
24	男性	高田	20代	不賑	人の流れがない
25	女性	高田	20代	不賑	人があまり集まっていないように感じるから
26	女性	高田	20代	不賑	人が歩いていない
27	女性	高田	20代	不賑	人が歩いていない、店がない
28	女性	高田	20代	不賑	人がいないと感じる。活気がない、商店街がさみしい
29	男性	高田以外	20代	不賑	新しいものがない、チェーン店がない、コンビニがない
30	男性	高田以外	20代	不賑	商店街が廃れている人がいない。
31	男性	高田以外	20代	不賑	人の歩いている姿がほとんど見受けられないため
32	男性	高田以外	20代	不賑	昔ほどコミュニティがない、閉まっている店が多い、正直どんな店はあるかわからない

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

				自由意見
33	男性	高田以外	20代	不賑
34	男性	高田以外	20代	不賑
35	男性	本郷新鶴	20代	不賑
36	男性	本郷新鶴	20代	不賑
37	男性	本郷新鶴	20代	不賑
38	男性	本郷新鶴	20代	不賑
39	女性	本郷新鶴	20代	不賑
40	女性	本郷新鶴	20代	不賑
41	男性	高田	30代	不賑
42	男性	高田	30代	不賑
43	男性	高田	30代	不賑
44	女性	高田	30代	不賑
45	女性	高田	30代	不賑
46	女性	高田	30代	不賑
47	女性	高田	30代	不賑
48	女性	高田	30代	不賑
49	女性	高田	30代	不賑
50	女性	高田	30代	不賑
51	男性	高田以外	30代	不賑
52	男性	高田以外	30代	不賑
53	女性	高田以外	30代	不賑
54	女性	高田以外	30代	不賑
55	女性	高田以外	30代	不賑
56	女性	高田以外	30代	不賑
57	不回答	高田以外	30代	不賑
58	男性	本郷新鶴	30代	不賑
59	男性	本郷新鶴	30代	不賑
60	男性	本郷新鶴	30代	不賑
61	男性	本郷新鶴	30代	不賑
62	男性	本郷新鶴	30代	不賑
63	男性	本郷新鶴	30代	不賑

自由意見

若い人が集まる場所がなければ、休むところもないから

若者が興味をそそるものがない

何もいないから(商業施設)

人の横行が見られない

若い人があまりいないから

若者をあまり見かけない

情報も知らない。若松ほど有名なイベントがない(マルシェはInstagramで知る)

若い人が行きたい店がない

中心市街地がどこか分からない程にぎわっていない。

人が少ない

平日、休日問わず人はいない

一部分しじや感じられない

商店街がさみしい、くらい、シャッターしまってる。

商店街を通っても人が歩いていないし、お店もやっているのか分からない。

土日はもちろん平日も人の行き来がほとんどない

人が集まるところが少ない、イベントが少ないから

人がいないから

人がいないと感じるから

人が少ない

店がない

高齢者しか歩いていない、買い物するところがなく、用事がない。徘徊きくらしい人が集まらない

商店街に活気を感じないから

土日に中心市街地を通っても人がいないから

メインとして利用できる商業施設がない

人が歩いていない。

あまり通らないので分からないが人をあまり見かけないので

観光客は伊佐須美神社しかないと思う。地域の若者がいくところがないと思う。

閑散とした雰囲気を感じる

車の通行量が少ない

楽しめるところがない。今どきのお店(飲食店)がない

若者が集まる場所がない。

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

					自由意見
64	女性	本郷新鶴	30代	不賑	子どもが少ない
65	女性	本郷新鶴	30代	不賑	商店街、閉店されている店も多い。昼間、お年寄りしか歩いている様子がない。若者は見かけない。
66	女性	本郷新鶴	30代	不賑	土日でも、歩いている人が少ない。
67	女性	本郷新鶴	30代	不賑	人が集まっているところをあまり見たことがないため
68	女性	本郷新鶴	30代	不賑	店がない、古い
69	男性	高田	40代	不賑	空家が多い
70	男性	高田	40代	不賑	イベント時のみ
71	男性	高田	40代	不賑	自身が幼少期の街並みが記憶にあるため
72	男性	高田	40代	不賑	商店街に魅力がない
73	男性	高田	40代	不賑	町民があまり見受けられないため
74	女性	高田	40代	不賑	空き店舗が多く、魅力がない
75	女性	高田	40代	不賑	他市町村にくらべて人がいない。
76	女性	高田	40代	不賑	店舗が少ない、行く場所がない
77	女性	高田	40代	不賑	どのお店を見ても活気がなく、昔からの地元の人が行くような雰囲気だから ドラッグストアやスーパーなど、大型チェーン店に客数があるが、個人商店が大通りに は多いが、活気がない、人が歩いていない
78	女性	高田	40代	不賑	人通りが少ない
79	女性	高田	40代	不賑	店がしまっている
80	女性	高田	40代	不賑	にぎわい＝人が集まるとすれば、皆が常に集まることが少ないため
81	男性	高田以外	40代	不賑	人がいない
82	男性	高田以外	40代	不賑	人通りが少ない
83	男性	高田以外	40代	不賑	店が少ない
84	男性	高田以外	40代	不賑	店舗の閉店が目立つため
85	女性	高田以外	40代	不賑	坂下町と比べてしまつて。
86	女性	高田以外	40代	不賑	人が歩いていない
87	女性	高田以外	40代	不賑	平日、土日にかかわらず、人や車の数が少ない
88	女性	高田以外	40代	不賑	街中で買い物できるところが少ない
89	女性	高田以外	40代	不賑	1.5km閉店している店が目につく
90	男性	本郷新鶴	40代	不賑	歩いている人がいない、店がやっていない
91	男性	本郷新鶴	40代	不賑	営業している店が少ない。
92	男性	本郷新鶴	40代	不賑	お祭りや催し物などイベントが少ない
93	男性	本郷新鶴	40代	不賑	

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

					自由意見
94	男性	本郷新鶴	40代	不賑	買い物は、若松、坂下にいている
95	男性	本郷新鶴	40代	不賑	商店が閉店し、閑散している
96	男性	本郷新鶴	40代	不賑	単純に考えて人がいない
97	男性	本郷新鶴	40代	不賑	人がいない、活気がない、集まる場所がない
98	女性	本郷新鶴	40代	不賑	車で通っても人がたくさんいるイメージがない。
99	女性	本郷新鶴	40代	不賑	店舗があっても人が入っていない
100	女性	本郷新鶴	40代	不賑	どこをどうみたら賑わって見えるのか？
101	女性	本郷新鶴	40代	不賑	人があまり歩いていない。
102	女性	本郷新鶴	40代	不賑	人があまり歩いていないから
103	女性	本郷新鶴	40代	不賑	人の動きがない
104	男性	高田	50代	不賑	にぎわっていない
105	男性	高田	50代	不賑	人が歩いていない、車が通っていない
106	男性	高田	50代	不賑	人が少ない
107	男性	高田	50代	不賑	平日休日関係なく人や車がほとんどいない
108	男性	高田	50代	不賑	店が少ない
109	女性	高田	50代	不賑	お店を利用する人が少ない
110	女性	高田	50代	不賑	人が歩いていない (PM8:00以降は0)
					人が歩いているのを見かけることが少ない。商店街の各店に人が入っているのをあまり見かけないお菓子屋さんは歩いていないが
111	女性	高田	50代	不賑	人がいない
112	女性	高田	50代	不賑	人も車も通らない
113	女性	高田	50代	不賑	人を見かけない
114	女性	高田	50代	不賑	活気がない
115	男性	高田以外	50代	不賑	商店街に閉店している店が多く、人通りもまばらである。
116	男性	高田以外	50代	不賑	人が歩いていない
117	男性	高田以外	50代	不賑	人がいない
118	男性	高田以外	50代	不賑	空き家、空き地、空き店舗が目立つ
119	女性	高田以外	50代	不賑	集まっている人が十分とは言えない
120	女性	高田以外	50代	不賑	買物客等人をみかけないから
121	女性	高田以外	50代	不賑	活気がない、若者がいない
122	女性	高田以外	50代	不賑	自分が子どもの頃と比べてしまうから。商店街がにぎやかで人もたくさんいた。
123	女性	高田以外	50代	不賑	商店街に人がいない
124	女性	高田以外	50代	不賑	

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

					自由意見
125	女性	高田以外	50代	不賑	人の通りが少ない。車も少ない。店に入っても、客が少ない。静か、活気が感じられない。
126	男性	本郷新鶴	50代	不賑	閑散としている
127	男性	本郷新鶴	50代	不賑	自分があまり行かない、かんさんとしている。
128	男性	本郷新鶴	50代	不賑	閉まっている店舗が多い
129	男性	本郷新鶴	50代	不賑	人通りがまばらである
130	男性	本郷新鶴	50代	不賑	本道路(町中)に人や車が走っているのが見かけない東邦銀行くらいで用事のある店がない。
131	男性	本郷新鶴	50代	不賑	まず出向こうと思わない
132	男性	本郷新鶴	50代	不賑	魅力がない
133	男性	本郷新鶴	50代	不賑	若い人が買い物できるお店がない
134	女性	本郷新鶴	50代	不賑	イベント以外、人の流れを感じないため、また、用事や関心魅力を感じないため
135	女性	本郷新鶴	50代	不賑	お祭りの時以外平日、休日ともに閑散としているので
136	女性	本郷新鶴	50代	不賑	特別な店や食べるところがないため人がいいない
137	女性	本郷新鶴	50代	不賑	人がいいない
138	女性	本郷新鶴	50代	不賑	人が少ない、歩いていいない
139	女性	本郷新鶴	50代	不賑	人の流れがない
140	男性	高田	60代	不賑	他地域からの人の流れを感じない
141	男性	高田	60代	不賑	通りに人の姿がない
142	男性	高田	60代	不賑	年よが多い
143	男性	高田	60代	不賑	日中でも中心市街地に人通りや車の往来がない。
144	男性	高田	60代	不賑	人がほとんど出ていいない。
145	男性	高田	60代	不賑	町と商工会でタッグしてイベントをして人を集まるようにしないとだめ
146	男性	高田	60代	不賑	町に活性化が感じられない。人流がない。少子化により、子どもの数が減少し、楽しく遊ぶ姿もない。現代社会の原因であるが...
147	男性	高田	60代	不賑	祭り開催時以外、閑散とした通行人と来店者しかいない
148	女性	高田	60代	不賑	朝夕、車の通りは少ないし、人が歩いていいない
149	女性	高田	60代	不賑	あまり人が歩いていいない
150	女性	高田	60代	不賑	一日通して街並みが閑散としている、イベントがあるときだけ、賑わいを感じる
151	女性	高田	60代	不賑	買い物にいったって友達と会っても余裕をもって話し合える場所がない
152	女性	高田	60代	不賑	休日にはほとんどしまっている。
153	女性	高田	60代	不賑	行事がある時にはにぎわっているが普段は人があまりいいない
154	女性	高田	60代	不賑	シャッター通り、買い物をしたいと思うような店がない

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

					自由意見
155	女性	高田	60代	不賑	小さな商店ばかりで食料品以外の買物は若松市内に行くか、ネットでの買物になってしま
156	女性	高田	60代	不賑	うから
157	女性	高田	60代	不賑	賃金が安いうえ、小さい町なのに上下水道料が高く、活性化も感じられない。
158	女性	高田	60代	不賑	人が歩いていない
159	女性	高田	60代	不賑	人が歩いていない
160	女性	高田	60代	不賑	人通りがあまりない
161	女性	高田	60代	不賑	人をみかけない
162	女性	高田	60代	不賑	昼、夕方、夜、朝、全てに人が町中の通りを歩いていない。
163	女性	高田	60代	不賑	魅力的なものがない
164	女性	高田	60代	不賑	昔のお店はほとんど閉店している
165	男性	高田以外	60代	不賑	夕方になると車が一台、二台しか道路に走っていない。
166	男性	高田以外	60代	不賑	会社、工場等働く場所が少ないためだと思います。
167	男性	高田以外	60代	不賑	外出した人が町中にあまりいない
168	男性	高田以外	60代	不賑	たまに通っても客らしい人がいない
169	男性	高田以外	60代	不賑	通常町が閑散としている
170	女性	高田以外	60代	不賑	人が少ない
171	女性	高田以外	60代	不賑	買物客がほとんどいない
172	女性	高田以外	60代	不賑	今年になって閉店した本屋さんもあるし、夕方に帰ってくるとき暗くひっそりしている
173	女性	高田以外	60代	不賑	日中通った時人の姿を見るがとも少ない。
174	女性	高田以外	60代	不賑	人、車、店、公共施設、どれをとっても「にぎわい」には全く該当しない。
175	女性	高田以外	60代	不賑	人通りが少ないこと。道路が整備されたり景観は良くなっていると感じていますが。
176	女性	高田以外	60代	不賑	町の中を歩いている人がいない。
177	女性	高田以外	60代	不賑	町を歩いている人がいない
178	女性	高田以外	60代	不賑	祭りなど毎年の行事催し物は忙しい中皆が協力して行っていると思います
179	男性	本郷新鶴	60代	不賑	店をやめてしまっていて人通りも少ないと思います。
180	男性	本郷新鶴	60代	不賑	活気がない
181	男性	本郷新鶴	60代	不賑	車での移動なので、買い物、飲食が郊外に行く必要がある。
182	男性	本郷新鶴	60代	不賑	交通量が少ないと思う
183	男性	本郷新鶴	60代	不賑	商店はスーパーやホームセンターに劣っている。観光で年中人を寄せ付けるものがない
184	男性	本郷新鶴	60代	不賑	人が集まる場所がない
185	女性	本郷新鶴	60代	不賑	人や車の行き来があまり見られない
					車でたまに通るが人があまりいない

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

					自由意見
186	女性	本郷新鶴	60代	不賑	通りに動きが感じられない。一時的なにぎわいも関係者のみに感じる
187	男性		60代	不賑	町内が閑散としていてと察するので
188	女性		60代	不賑	活気がない
189	男性	高田	70代	不賑	行く用事が無い
190	男性	高田	70代	不賑	商店が若い人のようにあってもいい
191	男性	高田	70代	不賑	日常的な買い物などが中心市街地で行わなくなり商店もやめた所が多くなってしまった。
192	男性	高田	70代	不賑	人の往来が無く商店街にも活気が無いように感じる
193	男性	高田	70代	不賑	人の流れがない、買い物物の人が少ない
194	男性	高田	70代	不賑	昼も夜も人がいない
195	男性	高田	70代	不賑	魅力ある店とか集まるような所がなく、人の行き来がまったくといってない
196	女性	高田	70代	不賑	歩いている人が見当たらない。
197	女性	高田	70代	不賑	買物する所が中心地以外になっている。
198	女性	高田	70代	不賑	車で出かけられるから
199	女性	高田	70代	不賑	中心街には人が少ない。買い物物は若松方面に行ってしまう。
200	女性	高田	70代	不賑	町内に人が出ていない
201	女性	高田	70代	不賑	店舗の閉店、人通りが少ない
202	女性	高田	70代	不賑	人・車の通りがあまりない
203	女性	高田	70代	不賑	人が歩いていない
204	女性	高田	70代	不賑	人が歩いていない。人が多いのは銀行かコンビニ位。
205	女性	高田	70代	不賑	昔のことを言っても仕方ないが子供の頃は年中にぎわいがあった。
206	女性	高田	70代	不賑	昔の様に町の中の人々の姿が少ない。店も少なくなった。
207	女性	高田	70代	不賑	よく街を歩いているのですが、あまり人通りはありません
208	女性	高田	70代	不賑	高齢化と後継者がいない、子供がいない
					①賑わっていたところの街の風景の違い②歩行者が少ない③中心市街地以外の人波が目立つから
209	男性	高田以外	70代	不賑	商店街が閑散としている
210	男性	高田以外	70代	不賑	土日曜日関係なく中心町中人一人日中歩いていません。
211	男性	高田以外	70代	不賑	人がいない
212	男性	高田以外	70代	不賑	人通りが少ない
213	男性	高田以外	70代	不賑	商店街をみてもいつもガラガラ人通りも少なく勝気見られず町全体が衰えてきているように思います。
214	女性	高田以外	70代	不賑	昼間人通りが少ない、買い物も自分に合ったものがなく、若松周辺に出かけてしまう
215	女性	高田以外	70代	不賑	

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

					自由意見
216	男性	本郷新鶴	70代	不賑	商店街がしまっているのが多くみられるし車、人等の通行が少ない。
217	男性	本郷新鶴	70代	不賑	人口減少特に若い人の減少が顕著である。
218	男性	本郷新鶴	70代	不賑	中心市街地に駐車場を増やし、ショッピングしやすい街づくりと「にぎわい」を多様化で
291	男性	本郷新鶴	70代	不賑	日中人がいない
293	男性	本郷新鶴	70代	不賑	働く場所が少なく日中の移動がない
326	男性	本郷新鶴	70代	不賑	人通りが少ない
227	男性	本郷新鶴	70代	不賑	町中の人の姿があまりない
251	女性	本郷新鶴	70代	不賑	あつたりたくても車がない
279	女性	本郷新鶴	70代	不賑	あまり買物にいきません。
					いついっても、車の往来が少ない。また、町を歩く人や店舗への出入りする人があまりみ
321	女性	本郷新鶴	70代	不賑	られない。中心市街地であるが、閑散としている。
247	女性	本郷新鶴	70代	不賑	日中人が歩いていない
245	女性	本郷新鶴	70代	不賑	若者の姿が見られない
352	女性		70代	不賑	賑わっていないと若い人達が都会の方へ行ってしまうそうです。
353	女性		70代	不賑	人が歩いていない
257	女性	本郷新鶴	60代	どちらでもない	あまり行かないので良く分らない。
311	不回答	本郷新鶴	60代	どちらでもない	そこへ出かけることがほとんどないのでわからない
102	男性	高田	30代		声が聞こえない
					問2の2高田地区以外(永井野、旭、藤川、尾岐、東尾岐)は高田地区ではない？・アン
289	女性	本郷新鶴	70代		ケートの主旨と質問事項に私は2日～3日考えていました。アンケートの所要時間は15分！？真剣味が少しも感じられません。3日考えても対策ができませんでしたが。

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわい」は、必要だと思いますか？

					自由意見
1	男性	高田	10代	必要	今のままいくとますます減っていったりして楽しい高田がなくなってしまうから、にぎわいを作って少しでも高田を明るくしてほしいから
2	男性	高田	10代	必要	多くの人でにぎわっている方がたのしいと思うから。
3	男性	高田	10代	必要	電車やバスで来る観光客が増える(駅などが近いから
4	女性	高田	10代	必要	明るくなったら、住みやすくなると思ったから
5	女性	高田	10代	必要	観光客が来た時に昔ながらの良い町を楽しんでほしいから。
6	女性	高田	10代	必要	商店街に活気がないから
7	女性	高田	10代	必要	数年後のことを考えると人口が減少してしまい、会津美里町の人口も減少してしまうと思うから。
8	女性	高田	10代	必要	にぎわうことで町の活性化につながるから
9	どちらでもない	高田	10代	必要	高田のイメージ向上につながり、人口増加を期待できるから
10	男性	高田以外	10代	必要	美里町の中心的地域だから
11	女性	高田以外	10代	必要	これからの世代を増やしていかないとどんどんすたれていく
12	男性	本郷新鶴	10代	必要	かえる場所が必要若い人が必要みよりくを発信してとどまりたいと思える事が必要
13	男性	本郷新鶴	10代	必要	人口を増やすためには必要
14	男性	本郷新鶴	10代	必要	地域が盛り上がると嬉しいから
15	男性	本郷新鶴	10代	必要	人がいなくなる
16	男性	本郷新鶴	10代	必要	町中がさびしい、すたれていく感じがして…
17	男性	高田	20代	必要	地域の活性化のため
18	男性	高田	20代	必要	何をする、何かを買うにしても若松の方へ行かなければならず、不便であり、現状ではただ人が住んでいられるだけの田舎に他ならないから
19	男性	高田	20代	必要	町を維持していくためには、にぎわいがあれば若い人も増えてくる
20	女性	高田	20代	必要	多くの方が集まることによって町の活性化につながると思うから
21	女性	高田	20代	必要	観光客が増え、街に活気があれば住みたいと思う人が増えると思う
22	女性	高田	20代	必要	楽しみやあそぶ場所があるとよいと思うから。
23	女性	高田	20代	必要	長年店を営んできた人々の生活が消えてしまう中心市街地と位置付けるなら「にぎわい」に町のレベルとして考える必要がある。
24	男性	高田以外	20代	必要	経済をまわすため
25	男性	高田以外	20代	必要	今後の高田の活性化や長い目で見たときに人との交流できる場は必要だから
26	男性	高田以外	20代	必要	ずっと暮らしていく中でも、少しでも賑わいがないと人が減っていくから
27	男性	高田以外	20代	必要	高田の中心だから、駅から一番人が流れやすい。只見線の復活と共に中心が賑わえば、魅力がたくさん発信できる

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわい」は、必要だと思いますか？

28	男性	高田以外	20代	必要	店の閉鎖も所々あり、人口減少・経済悪化になっている今、少しでも活気のある街づくりに貢献してほしいと思う。
29	男性	本郷新鶴	20代	必要	活性化のため
30	男性	本郷新鶴	20代	必要	高田に行く理由は特にないから
31	男性	本郷新鶴	20代	必要	にぎわいがないければ町の活性化に繋がらないと思うから。
32	男性	本郷新鶴	20代	必要	町全体にかかわる
33	女性	本郷新鶴	20代	必要	少子高齢化で若手が減少しており、他県や他地域から人が来てもらえるようにしたほうがいいと思う。
34	女性	本郷新鶴	20代	必要	高田を知ってもらうためにイベントや地域おこしも必要
35	男性	高田	30代	必要	財政維持のため。
36	男性	高田	30代	必要	淋しい町では大人はともかく子供がかわいそう
37	女性	高田	30代	必要	コミュニケーションの場が広がり、人と人との和(輪)ができる。よりよい方向に行くと思
38	女性	高田	30代	必要	うから。
39	女性	高田	30代	必要	さびれる一方だから
40	女性	高田	30代	必要	住んでいる人の活力のため、これから成長する子供たちのため
41	女性	高田	30代	必要	人が集まらないとこの町に住みたいと思う人が減り人口減少がさらに進む。
42	女性	高田	30代	必要	人が集まらなければ物を売ることが出来ず店がなくなる一方
43	女性	高田	30代	必要	街がにぎわえば、人が集まり、活気づいて、高田地域の経済が活性化する
44	男性	高田以外	30代	必要	若者の働き口がなさすぎるので、何か必要だと思います
45	男性	高田以外	30代	必要	地域が潤い、活性化になる
46	女性	高田以外	30代	必要	にぎわいをもつことでより発展し活気がある街になり人口増加につながると思います
47	女性	高田以外	30代	必要	す。
48	女性	高田以外	30代	必要	地域が活性化して、町の維持発展につながるから
49	女性	高田以外	30代	必要	地域活性化に繋がると思うので
50	男性	本郷新鶴	30代	必要	町を元気にし、人口を増加させるため
51	男性	本郷新鶴	30代	必要	美里を存続させるため、人口減少などを考えたら、少しでも人流は必要だと思う。に
52	男性	本郷新鶴	30代	必要	ぎわいがないから、若松、郡山、県外にと出てお金を落としてしまう
53	男性	本郷新鶴	30代	必要	賑わいがないければ、人口減少を加速させる一方だから
54	女性	本郷新鶴	30代	必要	町が元気がなくなり若者が離れていく
55	女性	本郷新鶴	30代	必要	美里町全体で観光客や地場の人が楽しく満足のいく町であってほしいから
					若い人がみんな出て行ってしまう
					「にぎわい」があると町が発達すると思う。
					経済が回らないから

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわいい」は、必要だと思いますか？

56	女性	本郷新鶴	30代	必要	経済効果が無い街になってしまふ。 子供がお祭りを楽しみにしているので、定期的にお祭りやマルシェなどを開催してほしいです。
57	女性	本郷新鶴	30代	必要	人口が増えるため
58	女性	本郷新鶴	30代	必要	地域の活性化には必要だと思うから
59	女性	本郷新鶴	30代	必要	中心部に、にぎわいがなければ、若者は歩かないし、お金も使われないことがない
60	女性	本郷新鶴	30代	必要	人が集まることによって人口が増えることもあるかもしれないから。
61	女性	本郷新鶴	30代	必要	人が集まれば、移住者も増えて経済も活性化し、より住みやすい環境になると思うから。
62	女性	本郷新鶴	30代	必要	会津若松市のベッタタウンとしてお祭りであつたり、マルシェは必要。若年層が住みやすい町づくりをすることで高齢者にもプラス面が期待できる。
63	男性	高田	40代	必要	にぎわいなどで町の活性化となつていくから
64	男性	高田	40代	必要	にぎわいにより、中心市街地に住む人が増えれば、人口が減少しても、住みやすさは維持できると思う
65	男性	高田	40代	必要	廃墟が多くなると色々問題がでるから
66	男性	高田	40代	必要	活気のない町は楽しくないから
67	女性	高田	40代	必要	人口増加のため
68	女性	高田	40代	必要	日中にもぎわっていないのに夜通ると怖い。
69	女性	高田	40代	必要	人の動きを増やすことで経済が潤うから
70	女性	高田	40代	必要	昔のように商店街が賑わっていれば、会話も生まれ、町民に笑顔が増えると思う。中心市街地に美しさを取り戻して欲しい。
71	女性	高田	40代	必要	若い人が外へいってしまふ。
72	女性	高田	40代	必要	若者の人口を増やさなければ未来の人口増加にはつながらない。若者に興味を持ってもらえるお店や施設を作り、まずは足を運んでもらうのが第一だと思うから。
73	女性	高田	40代	必要	会津美里町になり高田という名称を聞く機会が減ったことがさみしい。
74	男性	高田以外	40代	必要	観光客が立ちよれるような店が増えると良い
75	男性	高田以外	40代	必要	孤独や交流不足が色々な不具合に原因だと感じる
76	男性	高田以外	40代	必要	大衆引きにしても坂下町に劣っている感じがします。
77	女性	高田以外	40代	必要	交流がないと寂しいと思います
78	女性	高田以外	40代	必要	このままでは衰退の一途になる高田地域が取り残されてしまふ。
79	女性	高田以外	40代	必要	若い人が集まる所があつた方がいいから
80	女性	高田以外	40代	必要	重くて暗い雰囲気解消してくれる
81	男性	本郷新鶴	40代	必要	少子化が理由
82	男性	本郷新鶴	40代	必要	

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、にぎわいには必要だと思いますか？

83	男性	本郷新鶴	40代	必要	ないよりあったほうがよい。
84	男性	本郷新鶴	40代	必要	若い人が住みたいと思わなくなってしまうため
85	女性	本郷新鶴	40代	必要	活気がある町になくはならない
86	女性	本郷新鶴	40代	必要	活気がない感じがする。
87	女性	本郷新鶴	40代	必要	人口減少対策のため
88	女性	本郷新鶴	40代	必要	高田地域に限らず、本郷も新鶴も町のにぎわいは必要だと思います。
89	女性	本郷新鶴	40代	必要	人が集まる事で周りが活性化すると思うから。
90	女性	本郷新鶴	40代	必要	古くからあるものを守るために「人」は必要
91	女性	本郷新鶴	40代	必要	まちかどマルシェの時に町の方々が活気づき嬉しそうだったから
92	男性	高田	50代	必要	活気は町の魅力のパロメータ
93	男性	高田	50代	必要	活気を感じるから
94	男性	高田	50代	必要	高田地域に住むメリットがなければ、人口流出し、入ってくる人もいない
95	男性	高田	50代	必要	にぎわいがないと人口も減る。0
96	女性	高田	50代	必要	活力のない町は魅力がない
97	女性	高田	50代	必要	このまま人口が減っていくのはこまる
98	女性	高田	50代	必要	生活している場所なので、活気ある明るい町がいいと思う
99	女性	高田	50代	必要	潰れそうな店が多い
					私の場合は休日になると楽しい所おいしい所ワクワクするところへ、出掛けたいと思
100	女性	高田	50代	必要	い、別の地域に足を運ぶ事が多いため、地元にそういう場所があれば地元で楽しめる時間が増えると思います。＝人が増える、戻るきっかけになるのでは？
101	男性	高田以外	50代	必要	人の出入りがあると商業施設も潤う、商業施設が潤うと財政も豊かになる
102	男性	高田以外	50代	必要	町の活気、町民の元気には必要不可欠である。
103	女性	高田以外	50代	必要	いろいろな店があり、高田町内で買い物したいと思うため
					継続的なにぎわいは人と人との交流があるということ。それは大事なことだと思うので
104	女性	高田以外	50代	必要	一時的なにぎわいは「楽しみ」につながるの
					自分の住む町が人口減少してきており、にぎわいもなくなって・・・というのはさみしく
105	女性	高田以外	50代	必要	思う。家族と住んでいるので、将来のことを考えると、にぎわいがあった方が住みやすい町に繋がってくるのでは？人口減少対策にもつながるのでは？
106	女性	高田以外	50代	必要	普段、メインストリートを歩く、車を走らせる、人が少ないと思う
107	女性	高田以外	50代	必要	町の魅力の向上につながるから
108	女性	高田以外	50代	必要	老若男女が一緒に暮らせる町にするため
109	男性	本郷新鶴	50代	必要	高田地域を中心に活性化することで本郷や新鶴の活性につながる
110	男性	本郷新鶴	50代	必要	坂下町みたいに人が大勢いると気持ちも明るくなるから

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわい」は、必要だと思いますか？

111	男性	本郷新鶴	50代	必要	町の振興、活性化が必要だと考えるため
112	男性	本郷新鶴	50代	必要	魅力的な街になってほしい
113	男性	本郷新鶴	50代	必要	若い人が町外に出てしまい、ますます人口減少につながる
114	女性	本郷新鶴	50代	必要	御田植や俵引き、彼岸獅子踊りなどの年中行事も実施しているの、普段からまちなみ整備は必要。
115	女性	本郷新鶴	50代	必要	生活している中でにぎわっているほうが楽しいので
116	女性	本郷新鶴	50代	必要	高田地域に人が集まることによって本郷、新鶴、美里全体の動きも良くなると思うから。
117	女性	本郷新鶴	50代	必要	にぎわっていないと寂しい
118	女性	本郷新鶴	50代	必要	本郷、高田、新鶴のどこかしら1カ所でもにぎわいのある場所があればますます町は廃れる一方だと思うので。
119	男性	高田	60代	必要	会津は歴史は古い。高田もちろんそうだが、人が訪れるような町づくり、伝統、歴史を守りつつ、良さをアピールしていく必要があると思う。
120	男性	高田	60代	必要	住民の人が参加し、来訪者と喜びを共有できるためには、ある程度のにぎわいは必要だと思う
121	男性	高田	60代	必要	地域の人が(商売)任んでいいと思うこと。美里町はこれがあるから住みたい等特色が必要。
122	男性	高田	60代	必要	にぎわいは人が集まる事、人が集まれば物も売れるし商売も成り立つようになる
123	男性	高田	60代	必要	若い人が住める環境が必要
124	女性	高田	60代	必要	伊佐須美神社をもっと活かされたらいいと思う。
125	女性	高田	60代	必要	子どもたちの遊ぶ場所や大人の集う場所がない、人との交流の場所が少なくなり、大人は家にこもりがちになる
126	女性	高田	60代	必要	このままだと、人、金が出流してしまう
127	女性	高田	60代	必要	人口がどんどん減り数年後には過疎化するのではと危惧する。
128	女性	高田	60代	必要	高田地区の商店街と今は言えない 日頃の趣味や楽しみごとを話し合い、家庭も明るくなることで、家族で出かけることが多くなれば、交流も増えてくる
129	女性	高田	60代	必要	人がいない街中は寂しい、商店の存続も難しくなると思う
130	女性	高田	60代	必要	町の活性化に繋がると思う。
131	女性	高田	60代	必要	町の活性化が欲しいと思う。
132	女性	高田	60代	必要	魅力がないと、にぎわいはない
133	女性	高田	60代	必要	もう少し若い人の店を作ったほうがいいと思います
134	女性	高田	60代	必要	若い人の意見を聞いてイベントをやれば町の活性化にもつながると思う。
135	女性	高田	60代	必要	

136	男性	高田以外	60代	必要	地域住民の交流が図れるため
137	男性	高田以外	60代	必要	にぎわっていいれば元気がでる
138	男性	高田以外	60代	必要	人が動くのは良いことだが動くためのエネルギーや時間に余裕がない
139	女性	高田以外	60代	必要	活気のある雰囲気は生活している中でも大事かなと思います
140	女性	高田以外	60代	必要	最近街中イベントにいったが、若い人たちもたくさんいて、とても良い感じだったから。伝統芸能など伝承し、その発表する場としても必要
141	女性	高田以外	60代	必要	中心市街地で生活用品が帰ればいいと思う
142	女性	高田以外	60代	必要	にぎわいがあれば必然的に人が集まる
143	女性	高田以外	60代	必要	人通りが少ないので人が集まってくるような町にしてほしいと思います。
144	女性	高田以外	60代	必要	町が寂れてきている。
145	女性	高田以外	60代	必要	若い人たちが買い物したくなる店や場所は必要だと思う(年配の人と同様！にぎわっているのはコンビニだけ！)
146	女性	高田以外	60代	必要	若い人達が住みたいとか町で働きたいと思える街ににぎわいは必要だと思う。
147	男性	本郷新鶴	60代	必要	高齢化社会が進む中で、若い人達の他所からの移住を促進するための手立てのひとつとして
148	男性	本郷新鶴	60代	必要	子どもたちも元気で楽しい時代になってほしいから
149	男性	本郷新鶴	60代	必要	市街地は人でにぎわってほしいから
150	男性	本郷新鶴	60代	必要	人が生活する上で必ず必要なもの。
151	男性	本郷新鶴	60代	必要	人々の交流により町が活性化
152	男性	本郷新鶴	60代	必要	街が明るく活性化すると思う。
153	女性	本郷新鶴	60代	必要	寂れてしまうから
154	女性	本郷新鶴	60代	必要	住人は他市町村など生活拠点は多様ですが観光客が多くみられる為、楽しんで貰えるようなにぎわいがあるといい。
155	男性		60代	必要	例えば町の特産品をネットを通じてPRするなどの工夫をすれば町内は活気づくと考えられる
156	女性		60代	必要	このままいけばさびれる一方
157	男性	高田	70以上	必要	活性化がなければさびむだけです
158	男性	高田	70以上	必要	人流が少ない、もっとイベント
159	男性	高田	70以上	必要	にぎわえば人が集まり活性化につながる
160	男性	高田	70以上	必要	ますますさびれて行くので
161	男性	高田	70以上	必要	町の活性化など。風化が進んでいくため
162	女性	高田	70以上	必要	ある程度必要(時代にそった)
163	女性	高田	70以上	必要	今のままでは閉店する店が多くなりシャッター通りになりそうだから。

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわい」は、必要だと思いますか？

164	女性	高田	70以上	必要	活気がない。農家が多いので道の駅などあったらいいかも。
165	女性	高田	70以上	必要	活性化
166	女性	高田	70以上	必要	商店街をなくしたくない。
167	女性	高田	70以上	必要	高田地区の中心地であり、生きた街にして人々を元気づける
168	女性	高田	70以上	必要	集える場所がないので、老若男女が気がねなくコミュニケーションができる施設が必要だと思います。
169	女性	高田	70以上	必要	賑わいがあればうるおいがある
170	女性	高田	70以上	必要	日飛田が生活していくには話し声、笑い声があってこそ楽しく生活をしていくことができると思う。
171	女性	高田	70以上	必要	町にお金が入る
172	男性	高田以外	70以上	必要	①高田地域の中心市街地に限らず、県内他県でも同様の傾向はあるが、中心市街地の歴史は町の歴史そのものだと思うから②買い物だけの賑わいは味気ないから
173	男性	高田以外	70以上	必要	商店がこまる
174	男性	高田以外	70以上	必要	人が集まるようになれば1+1で何らかの形で発展に繋がると思います。
175	男性	高田以外	70以上	必要	町の活性化につながる。
176	女性	高田以外	70以上	必要	町内を明るくするするためには、シャッターのおろしている店が多い、買い物客は少ないのでは？
177	女性	高田以外	70以上	必要	町民が家に閉じこもることなくふれあい広場なども設け、いろいろな事をして元気で健康な日々であれば楽しく過ごせるし、長生きできるかも。
178	男性	本郷新鶴	70以上	必要	移住者に魅力ある町をアピールするためには必要である
179	男性	本郷新鶴	70以上	必要	地域の活性化につながる人口がふえるにつながる
180	男性	本郷新鶴	70以上	必要	中心地だけでなく、美里町全体の賑わいを考えるべき
181	男性	本郷新鶴	70以上	必要	何としても必要である。そうしないとこれから店仕舞をする店が出てきて、商店街もなくなってしまう。
182	男性	本郷新鶴	70以上	必要	昔の賑わいは、買い物最重要で生活していたが、今わ人口減少と車社会で生活様式が一変した。時代にあったイベントを考慮
183	男性	本郷新鶴	70以上	必要	若い人達のために
184	女性	本郷新鶴	70以上	必要	今の人はあまりお話ししないです。人の付き合いがわかりません。
185	女性	本郷新鶴	70以上	必要	税金収入を上げる
186	女性	本郷新鶴	70以上	必要	中心市街地のにぎわいにより商店が発展すると思います。
187	女性	本郷新鶴	70以上	必要	人と人とのつながりはなくなっている、老人の居場所がなくなっている
188	女性	本郷新鶴	70以上	必要	街が元気になるには、にぎわいが必要だと思う。街が明るくなると思う。
189	女性	本郷新鶴	70以上	必要	若人が集まっていほしい

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、にぎわいは、必要だと思いますか？

190	女性		70以上	必要	寂しい	
191	女性		70以上	必要	人と人とのコミュニケーションが生まれるから	
192	女性	本郷新鶴		必要	人も元気になるから	
193	不回答			？	行政から送付される商品券など使用できる店がある。新鶴では使い道がない。結局ゴミ箱に捨てている。	
194	男性	本郷新鶴	30代	不要	閑静な街が好き	
195	男性	高田	10代	不要	ポイ捨てをする人が出てきたりして道路が汚れるから	
196	男性	本郷新鶴	10代	不要	今まで行ったことがない。	
197	男性	本郷新鶴	10代	不要	新鶴にも発展を！	
198	男性	高田以外	20代	不要	賑わったら、今の店がつぶれる。中心市街地ににぎわす必要はない	
199	男性	本郷新鶴	20代	不要	高田地域以外にも目を向けるべき	
200	男性	本郷新鶴	20代	不要	非常に困難だと思う。人口減少による	
201	女性	本郷新鶴	20代	不要	若者向けのものが少ない。(飲食店や服屋衣類、娯楽施設がない。)	
202	男性	高田	40代	不要	町の活性化、転入者の増加	
203	男性	本郷新鶴	40代	不要	今の時代にあっている店ばかりではないし、それを望むと生活が変わってしまう。	
204	男性	本郷新鶴	40代	不要	車移動すれば近くにいろんな店があるから	
205	男性	本郷新鶴	40代	不要	賑わいを作るのは無理だと思う。助成金を出しても、たいした賑わいは作れず、お金の無駄になってしまう。若松に近い本郷の方が可能性はある。	
206	男性	高田	50代	不要	他の市、町にいく	
207	女性	高田	50代	不要	そこのお店がどう感じているか、わからないのでその方々の気持ちが一番大切だと思う	
208	男性	本郷新鶴	50代	不要	生活圏が違うから	
209	女性	本郷新鶴	50代	不要	新たな人の流れをつくり出すには会津若松市に近い本郷から考えた方が良さと思う。	
210	男性	高田	60代	不要	高田地域には魅力あるコミュニティがない為。	
211	男性	高田	60代	不要	どうしたら人が集まるか、駐車場が近くないとだめ	
212	女性	高田	60代	不要	品物が高い、町に行けば品数が多いので？(解読不可)	
213	男性	本郷新鶴	60代	不要	若松に近い本郷を活性化してほしい	
214	男性	本郷新鶴	70以上	不要	高田地域じゃないから	
215	女性	本郷新鶴	40代	不選	何を指望すかによる。	
216	女性	高田以外	50代	不選	そもそも中心市街地に住んでいる(いわゆる道路に面した住宅)の方がにぎわいのぞんではいるのか？もしものぞんでいるのなら、いまでも商店街の方々にはにぎわいを求めている。あやめマルシェの時のにぎわいは年配の方の反応が大きかった。	

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわい」は、必要だと思いますか？

217	男性	高田以外	60代		にぎわいには人が必要
					人流＝にぎわいではないと考えます。内外の人を問わず人流が大切だと思う。無理に作られたにぎわいはやがてあるいはすぐに途絶えるが人が動いている声がきこえる、人によって整えられているなどの活力は必要なこと。
218	不回答	本郷新鶴	60代		

問6 この地域には、どのような「にぎわい」が必要だと思いますか？
(3つまで選択可)

				自由意見
1	女性	高田以外	10代	遊園地を作る
2	男性	本郷新鶴	10代	一度地元を離れても、帰ってきたいと思える環境昔はこうだったと言うことばかりがない人材
3	女性	高田	20代	①若松にすでにある②食べ物人は人を選らばなし③人それぞれ、現在クラブ活動などでやっている④住民がにぎわっていれば観光客もにぎわう⑤若さでにぎわえば何倍にもなる⑥住みたいと思ってもらえる＝にぎわいをアピールできる⑦町の中心＝顔これこそ町長の力が試されるところ。「みんなどうしたい？」も大切だが、今この町に必要なのはリーダーシップ。
4	女性	本郷新鶴	20代	この地域をもっと知ってもらうには動画やインターネットのクチコミを必要
5	不回答	本郷新鶴	20代	住んでないので知らない
6	男性	高田	30代	駅前の活性化、御田神社十字路空き地の活用等
7	不回答	本郷新鶴	30代	選択肢に中高年の居場所となる「にぎわい」がないのは差別的。誘導尋問？
8	男性	高田以外	40代	年代を問わず集まれる場の提供、また、子育て支援としてお金ではなく、育てる中で無償化や具体的な支援の提供
9	男性	本郷新鶴	40代	地元住民が寄り付く雰囲気を作って
10	女性	本郷新鶴	40代	4, 5, 6
11	男性	高田	50代	設問の元も子もないが、すべてが必要と思います。
12	女性	高田	50代	観光客も大事だが一番は住んでいる人たちが心地よいと感じるにぎわいが必要だと思います。
13	女性	高田以外	50代	ハンドメイド作家さんの販売する場を提供することで若い人が足を運ぶきっかけになる。
14	女性	高田	60代	町民が余裕をもって話し合える場所(マナーも大事)
15	男性	本郷新鶴	60代	残念ながらあまり「にぎわい」はなし
16	男性	高田	70以上	買い物は若松にいつてします
17	男性	高田	70以上	町の観光化が全然ダメ。御田植祭り時に町外に視察に行く町議員、何を考えている？
18	女性	高田	70以上	高田で食事しよう、買い物しようと思えるようならなきたいなあかぬけた店ができれば
19	男性	高田以外	70以上	欲を言えば1〜6すべてをバランスよく望む
20	男性	本郷新鶴	70以上	伊佐須美神社へくる観光客が中心市街地へ足を運ぶように魅力を発信して欲しいと思います。
21	女性		70以上	子供達が当地に住みたいと思う町

問7 問6で、選んだ中心市街地に「にぎわい」を創り出すために空き家や空きスペースの活用がかかせません。空き家や空きスペースを活用するとして、この地域に必要なもの、施設、機能はなんだと思いますか？（3つまで選択可）

				自由意見
1	女性	高田以外	10代	子育て施設、室内遊び場
2	女性	高田	20代	1.まずは外から人を呼ぶ。自分で稼ぎたい、店をやりたいという志をもった。2.その人たちに店を営んでもらう。
3	女性	高田	20代	喫茶店、カフェ等、ゲームセンター、若者向けの衣料、雑貨店
4	男性	高田以外	20代	スポーツジム
5	男性	本郷高田	20代	個室サウナがあるとうれしい
6	女性	本郷高田	20代	デパートや百貨店があると良い。本郷に住んでいるが、高田に行ったことがない。
7	女性	本郷高田	20代	人の行列やまっている人にはダンスや歌マジックなどを見て楽しませること
8	男性	高田	30代	学生のためのスペース、駅近で高校生がメインターゲット、只見線の活用に繋がる
9	女性	高田	30代	中心地の空き家を更地にして、売り出すなどして、人を呼んだ方がよいと思う。(色々難しいと思いますが)安田の法ばかり新築が建っていて、中心地は老人OR空き家ばかり。
10	男性	高田以外	30代	こどもの屋内遊び場
11	男性	本郷高田	30代	買い物は若松や郡山新瀬などに行ってしまうのににぎわいをつくるのであれば観光や地域の特徴を生かしたものに力を入れた方がいいと思う。高田よりも大きい都市に対抗して
12	女性	本郷高田	30代	にもにぎわいは、ないと思うので住みやすさやいごことの良さを生かすといいと思う。
13	不回答	本郷高田	30代	誰でも利用できる学習スペースやリモートで仕事などができるスペースを作ってほしい
14	女性	高田	40代	わざわざ新築の役場を造るくらいなら「空きスペース」を役場にすればよいのでは？
15	女性	高田	40代	スポーツ施設、ラウンドワンのような多種多様のスポーツが好きな時間にできる施設。道の駅
16	男性	本郷高田	40代	若松にないものをつくる必要がある。映画館(イオンシネマが入っているイオンモールのなものがいい)
17	男性	本郷高田	40代	企業誘致、仕事場があれば人は集まる
18	男性	本郷高田	40代	短期ではない格安の賃貸住宅の整備
19	女性	本郷高田	40代	特になし
20	女性	本郷高田	40代	会津のお酒、日本酒、ワインをずらっと試飲できる施設
21	男性	高田	50代	この町の特色や他の市町村にはない魅力を体感できる商店街全体を通した一貫性のあるスペース活用
22	男性	高田	50代	若い人達が生活しやすい環境の整備が必要、若松市と同じことをしても仕方がない。共働き、父子家庭、母子家庭が増えていく。そのために安心して子育てができる環境が必要。

問7 問6で、選んだ中心市街地に「にぎわい」を創り出すために空き家や空きスペースの活用がかせません。空き家や空きスペースを活用すると、この地域に必要なもの、施設、機能はなんですか？(3つまで選択可)

				自由意見
23	女性	高田以外	50代	・特産品た新鮮な野菜、果物等は会津美里町民はもちろん会津若松市からも買い求めて来ている。(現在も)「売り」にできると思う。・まずは腹が満たされて勉強や娯楽にいくと思うので、「こども食堂」とまでいかなくても軽食&カフェ的な所で世代を超えた交流がでる所があればいいなと思う。
24	女性	高田以外	50代	マルシェや日替わりのお店、飲食店で使用する農産物も耕作放棄地を利用した町民農園など、そこで地元農家さんとの町民のつながり、余剰野菜をマルシェで販売、飲食店で使用してもらうなどできたら素敵
25	女性	高田以外	50代	店がないこと
26	男性	本郷高田	50代	集客力のある飲食店の支店等を誘致
27	男性	高田	60代	美里町に住む特長(他の地域にはないけど...)子育て、福利がこんなに違うからと言われるように
28	男性	高田	60代	道の駅ならぬ町の駅をつくる(特産物の販売等)期間限定でも良いと思う。(春から秋頃)
29	女性	高田	60代	じげんプラザでの定期的に映画館(近隣市町村向け)
30	女性	高田	60代	道の駅は？ 老若男女が一緒にやれる運動会などで、年齢ごとの競技で、全員参加できる範囲で行い、慰労会で褒めたたええええ、子どもは長い間忘れないで、故郷を大事にしたいと思います。
31	女性	高田	60代	若い世代にとって町内の商店では衣料品が買えないので、ある程度流行に沿った者がおいてある店が欲しい
32	男性	高田以外	60代	道の駅みたなものをつくつたらどうか？ 観光はこれまで「立ち寄り」程度が多かったと思う。じっくり見てもらうためには、気軽に宿泊できる、風呂、シャワーなどのあるゲストハウスがあると良い。あやめの湯の閉館は残念でした。会津内で、この辺だけ道の駅がないので、それに近い物産館などがあると良い、広い駐車場も。歴史ある町をアピールできる場所「〇〇館」など。まずそれを地元民にアピールする。小中学生、保護者などを中心に。
33	女性	高田以外	60代	何か取り入れる場合、すぐに反対する人がいる。工業団地に娯楽施設の検討があった時期があり、すぐに反対意見がでた。町長自ら、先頭になり、町の活性化をなくしたのです。いままら...って感じですね。
34	男性	本郷高田	60代	求められている地域についての意見はもっていないというかその地域の実態を知らない。
35	不回答	本郷高田	60代	
36	女性	高田	70以上	上記以外にも映画館も欲しい、そのために駐車場を選択したが駐車場がメインではない

問7 問6で、選んだ中心市街地に「にぎわい」を創り出すために空き家や空きスペースの活用がかかせません。空き家や空きスペースを活用するとして、この地域に必要なもの、施設、機能はなんだと思いますか？（3つまで選択可）

					自由意見
37	女性	高田	70以上		私は農業ではないので農家さんの安くて新鮮な朝採れ野菜を売る店があれば毎日行きたい。道路に車を停めての買い物は気が引ける。
38	男性	高田以外	70以上		飲食、買い物、散策等でも町外が多くなってしまふのは何故かと思うと、やはりそのようなスポットがないからなのか。多種多様ではないか。多種多様で、そんな中心市街地があれば、気持ちも変わると思います。
39	男性	本郷高田	70以上		若松七日町通りの様な観光客が通りを歩くレトロな街並みづくり
40	女性	本郷高田	70以上		古民家を活用した店舗などは？

問8 高田地域の中心市街地に、「にぎわい」が創り出された場合、心配されることはありますか？(3つまで選択可)

				自由意見
1	女性	高田	10代	温泉施設
2	女性	高田以外	10代	そもそも住民が高齢者ばかりだとすたれる
3	男性	本郷新鶴	10代	うけいれる心をもてるかどうか、職、仕事場があるかどうか
4	女性	高田	20代	集落ごとの独自のルール、近所付き合いなど来た人を受け入れられるかどうか。
5	女性	本郷新鶴	20代	人が集まるのは良いけど騒音やトラブルはなるべくケイサツ可
6	男性	高田	30代	にぎわいを見せてから考えれば良い
7	男性	高田	30代	マイナス以上にプラス面が大きいと思うため該当なし
8	男性	高田	30代	問題解決への迅速な取り組み
9	女性	高田以外	30代	治安が悪くならないか
10	女性	高田以外	30代	迷惑行為全般
11	男性	本郷新鶴	30代	にぎわいが生まれたら考える
12	女性	本郷新鶴	30代	どんなにぎわいをするかにもよりますが、働き手やボランティアがきてくれるのか心配
13	不回答	本郷新鶴	30代	税金の無駄遣い
14	女性	高田	40代	創り出してから考えてみては？
15	女性	高田	40代	どのような利活用にしていくにあたってでも駐車場が整備されていなければ、立ち寄ることも難しいと思います。
16	男性	高田以外	40代	治安維持
17	女性	高田以外	40代	にぎわいを求める以上に上記はあきらめてまずは人の流れを造ることだと思います。
18	男性	本郷新鶴	40代	公金をつかうのであれば、地域の若い人が必要とする場所を。営利目的であれば民間資金で運営できるようにする。
19	女性	本郷新鶴	40代	実施してみないとわかりません
20	女性	本郷新鶴	40代	対応する人の育成
21	女性	本郷新鶴	40代	本郷や新鶴地域がよりないがしろにされてしまうこと。
22	女性	本郷新鶴	40代	道の駅のような広いスペースが必要施設には向かない。面積的には③④⑤⑦⑧⑨⑩⑫⑬⑮あたりは悪くはないが、現状で生かせるとは思えない。消去法で②⑪⑭
23	男性	高田	50代	このまま人がいなくなることのほうがか心配
24	男性	高田	50代	にぎわいを創るためには多少の心配は仕方ない。
25	女性	高田	50代	上のような心配事が想定されているのなら、事前に対策をたてれば防げるのではないでしょう
26	女性	高田	50代	昔から家にカギを掛ける家が少ないので防犯の問題
27	女性	高田以外	50代	横町の店も1つつぶれてそのため新しい店がない
28	男性	本郷新鶴	50代	観光客のマナーの低下

問8 高田地域の中心市街地に、「にぎわい」が創り出された場合、心配されることはなんだと思いますか？(3つまで選択可)

				自由意見
29	男性	本郷新鶴	50代	人が多くなることでの軽犯罪
30	男性	高田	60代	特になし
31	女性	高田	60代	まずは、町民主体の賑わい創りにして、中心市街地内のルール作りをしていけばいいと思います
32	女性	高田	60代	マナーを守らず事故、事件が発生することも危惧する。
33	女性	高田	60代	悪い心配はない
34	男性	高田以外	60代	犯罪行為の増加
35	男性	本郷新鶴	60代	駐車スペースがもう少しほしい
36	男性	本郷新鶴	60代	賑わってから心配したら
37	女性	高田	70以上	犯罪は許せません。子供・年寄りが安心して暮らせる町でない
38	男性	高田以外	70以上	好ましくないことも増加する恐れはある
39	男性	本郷新鶴	70以上	特になし
40	男性	本郷新鶴	70以上	まずは賑わいを作り出すことが先でできてから考えればよい。
41	女性	本郷新鶴	70以上	人々が協力して集まることによって駐車場の増加が必要でだれでもわかりやすい場所

問9 高田地域の中心市街地活性化していくために、旧高田公民館跡地(東邦銀行高田支店北側、約3,000㎡)の有効的な利活用として、どのような役割、機能が望ましいと思いますか？(3つまで選択可)

問1				自由意見
1	女性	高田以外	10代	喜多方市の”めごぶらざ”を参考にしたい、子どもの遊び場は集客はもちろん、県外からの観光客を増やして経済もうるおせる
2	男性	高田	20代	マラソンの強い地域(大人も子供も多い)なので、町民が安価で利用できるランニングコースを持つ体育館(ジムもある)猪苗代のカメラ一サのようなイメージの施設があるというと思う。1番手軽な健康増進方法でもあるから、1階駐車場1・2階施設とかこれから大型施設練習場を持って活動したいというNPOが土地を探しているので高田役場跡地でもいいから誘致したいと思う。会津若松市神明通り「スタジオ&Café CONNECT」オーナーさん
3	女性	高田	20代	イベントはやるのは良いがコロナにかかった人や他の人たちはどう思うのか？
4	女性	本郷新鶴	20代	宿泊スペース、10部屋以下でも
5	男性	高田	30代	宅地分譲地
6	男性	高田	30代	私は、あの場所は公民館のままでよかったと思っている。私自身30年高田に住んでいるが、思い出の場所がどんどん消えてしまい、悲しい、新しいものを取り入れるだけか？
7	男性	高田	30代	わいの創出といえるのたるか？
8	女性	高田以外	30代	大人から子供まで遊べるレジャー施設
9	男性	本郷新鶴	30代	温水プール
10	女性	本郷新鶴	30代	イベントをやりたいと思っている法人や個人に提供するスペース
11	女性	本郷新鶴	30代	じげんプラザがすでにある、美里内外からの日常的な(継続的な)賑わいが見込めるようになつてからのステップアップが良いのでは？
12	女性	本郷新鶴	30代	平成通りと国道401号線の交差点の信号が変。高田小方面から太朗庵に向かつての信号は青、リオンドール方面から高田小に向かつての信号は点滅。あまり土地勘のない人が通る時は、「あれ！？」つてなっていることがある。点滅だから止まっているけど、反対側の人は、点滅だと思わないから、右折するために待っている。本当は青だから、優先なのに...
13	不回答	本郷新鶴	30代	空地(国破れて山河在り
14	男性	高田以外	40代	①の練習や準備風景を見学できる企画が欲しいです。
15	女性	高田以外	40代	車で、たまに通るとけっこう路上駐車が多いよな気がします。〇〇さんの前とか。〇〇さんつなげて、全体の共同駐車場みたいにできればいいのではと思います。難しいとは思いますが。
16	男性	本郷新鶴	40代	0から2、3歳の子供が安心して遊べる場所
17	男性	高田	50代	11, 14, 15, 11+体験・展示施設→「みさと歳時記交流館」的なもの

問9 高田地域の中心市街地活性化していくために、旧高田公民館跡地(東邦銀行高田支店北側、約3,000m²)の有効的な利活用として、どのような役割、機能が望ましいと思いますか？(3つまで選択可)

問1				自由意見
18	女性	高田	50代	個人で時間貸ししてもらえるスポーツジム、スポーツやスポーツ団体に所属しているのはごく一部町民全員が平等に使用できないのは税金の使い方がたよりがあり、健康増進もごく一部になる。
19	女性	高田	50代	じげんプラザのように一定の決まった人たちが利用するのではなく、いろいろな人が訪れず場所であればよいと思う。
20	女性	高田以外	50代	思い切ってカラオケブース2〜3部屋つくるのも有り？高田や本郷でもカラオケ愛好会があるように若松まで行かなくても練習できる場、防音の部屋を準備するとすればピアノや音楽の練習する場の提供もありかな。
21	女性	本郷新鶴	50代	公民館跡地が知られていない点も含め、地域に関心を持つような働きかけが必要だと思います。足を運んでももらえるようなショッピング場や映画館(イオンモールなど)また、遊園地的な娯楽施設などがあるのにぎわいにつながるかと思います。
22	男性	高田	60代	子供を中心に遊べる施設、美里に行こうと言える特色ある建物
23	女性	高田以外	60代	今回は観光の目線で選びましたが、町民のためのスペースとしては前の公民館のような機能も必要だと思います。行事に来た人が近くの商店によったりもするので、今のじげんホールでは、それができない。将来的に可能であれば、まちなかとじげんホールをつなぐ流れができればと思います。
24	女性	高田以外	60代	大東銀行のATMもあっていいと思います。
25	女性	高田以外	60代	地図の太郎庵の文字が違う、旧役場跡地はどうするか？公民館跡地とリンクさせバディで考えていかなければならないのでは？役場職員も地域に出向き各種行事やイベントに積極的に参加、顔をだして現状を体感してほしい。
26	男性	本郷新鶴	60代	周辺の歴史文化施設の整備と広報、修学旅行や遠足の子供たちも学びができるように、周辺マップ等の活用はどうでしょうか
27	男性	本郷新鶴	60代	すべてが遅い取り組みです。若松のほうが近い。
28	男性	本郷新鶴	60代	ほとんど行かない場所なのでどうとも思えない。
29	女性	高田	70以上	公園+うんどう遊園+コミュニティセンター(集会所)
30	女性	高田	70以上	選択した3つの他に、公園、駐車場、総合的に町民が集えるような空間が必要だと思う。
31	女性	高田	70以上	ラーメンチェーン店、ファミリーレストランができればたら親族、友人を誘っていききたい。広い駐車場があれば申し分ない。
32	男性	高田以外	70以上	このような跡地とセットでの開発が理想
33	男性	本郷新鶴	70以上	中心市街地は道路を広げるのが大変だと思う。また冬の除雪時の雪置き場の確保も困難。融雪設備もメンテ、維持でたいへんだと思う。ピンポイントで所々に手をいれて様子を見る。

問9 高田地域の中心市街地活性化していくために、旧高田公民館跡地(東邦銀行高田支店北側、約3,000㎡)の有効的な利活用として、どのような役割、機能が望ましいと思いますか？(3つまで選択可)

問1					自由意見
34	男性	本郷新鶴	70以上		広い駐車場と魅力のある公園にして欲しいと思います。横町から西側に行った所に駐車場はありますが、行くまでの道幅が少し狭く、神経を使ったりするので、広げて欲しい。
35	女性	本郷新鶴	70以上		朝のあいさつはしています。大変良い恵ます。今の子供はとよりはなりません。私たちが頃は外で遊んでいました。家の中にいる小人が多いです。
36	女性	本郷新鶴	70以上		公園と道の駅、駐車場と道の駅、学生スペースと高齢者の娯楽施設など組み合わせてみるのはいかがでしょうか？

問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切だと思うのは何ですか？、（3つまで選択可）

				自由意見
1	男性	高田以外	10代	若者たちが遊ぶ場所が少ないと思う。美里町独自の町おこしをお願いします。（スポーツが盛んな町、フ ルーツがおいしい町など）
2	女性	高田以外	10代	公園も撤去され、子どもへの支援施設がなく、他の市への移住を検討している。もっと充実した遊び場が欲 しい。
3	男性	本郷新鶴	10代	歴史ある町なのでSNSをつうじて広く会津美里町をしつてもらうために発信に力をそそいでもらいたい。その ためには、仕事場の確保Uターンにて人材の確保が必要となるので、職の場を広げてほしい。
4	男性	高田地区	20代	高齢者が多く、高齢者向けの施設が多くなるのは仕方ないと思うが、若者向けのものが増えなければ、この 先どうなっていくのかは目に見えていると思うので努力して欲しい。
5	男性	高田地区	20代	高田地域の中心は今1号線ラインにあるように思われる。役場、こども園など体育館的な施設がどんどん 取り壊されているが、増えては行かない(活動するところが減る→動けない高齢者が増える→介護？若い人 への負担が増える)元気な高齢者であってほしい。高田体育館も修繕らしいが取り壊して新しくしたらよかつ たと思う。
6	女性	高田地区	20代	オープンカーといった、軽食、コーヒー等が提供してもらえらる設備も良いと思います。
7	女性	高田地区	20代	私自身仕事の関係で高田地域に昨年度引越して参りましたが、歴史や文化が豊かで、人も温かく、食ベ 物もおいしく、とても魅力的なまちだと思ってます。ぜひ今後にもぎわいのあるまちになればいいなと思つて おります。
8	男性	高田以外	20代	高田はあくまで田舎ですので、郡山や若松のようにはなりませんし、ならなくてよいです。ただ「わざわざ○ 〇をしに、若松にいく」をなくせば、賑わうと思います。たとえば、スポーツジムがあれば、ジムにいくのに20 分も運転しなければだめなので、高田ではなく、若松に住むという考えを減らせます。人が少ないところが好 きという人も多くいます。賑わえば、人が少ないところが好きな人が減りますが、最初の段階では必要な人種 です。初めから画期的な新しいものを導入するとこけるでしょう。美里全体として均等に生活基盤の底上げ をし、ファンを増やせば、盛り上がると思います。
9	男性	高田以外	20代	町内で遊べないので町外に行きお金を使っているの、町内のお店はなくなる一方ではないかと思う。マル シェ等若い人が町内イベントで町内に人を呼び込んでいるが、継続して来てもらえないのは行政にも責任 があるのではないか。お祭りを開催しても小規模になってしまい、集客を見込めないのではないのか

問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切だと思うのは何ですか?、(3つまで選択可)

				自由意見
10	男性	高田以外	20代	私は小学校時代スクールバス登校だったので、歩いて登下校したことがありません。平日は部活が終わると、すぐバスの時間になり、友達と話したり、寄り道したりすることがないため、少しあこがれがあります。今の子供たちも、同じような気持ちの子もいると思います。子どもたちが交流できるスペースや勉強ができるスペースがあればいいと思います。イベントの際は、その時は人が多く、にぎわいがその後はまたいつもの通りになってしまいます。人が集まるのは、飲食店だと思います。用事はなくても、食事だけなら足を運ぶ人たちはいると思います。飲み会も今は若松が多いですが、美里にもそのような店があれば、人がくると思いますが。最後に、高田市街地のにぎわい創出には、町職員だけでなく、町民も関わり、協力することが重要だと思います。小さな力ではありますが、最後まで協力させていただきたいと思っています。
11	男性	本郷新鶴	20代	小中学生など学生が利用するためのスペースにしてもにぎわいには繋がらないと思います。最近美里町にマルシェが増えてきてるように感じるので、美里町の良さを活かした何かをみなさんに伝えていけるような交流の場を作っていたけると嬉しいですね。
12	男性	高田地区	30代	温故知新
13	男性	高田地区	30代	子どもだけで行けて親も安心して行かせられる場所ができるのと良いと希望します。
14	男性	高田地区	30代	高田中心市街地より安田地区、駅前が強力。観光客が訪れやすくなる。
15	女性	高田地区	30代	「今日どこ行く?」という会話に「高田の中心市街地に(ネーミングがあるといいですね)行けば何かしらある」という状態が作り出せた方がいいです。
16	女性	高田地区	30代	マルシェがとても楽しかったのもっとやってほしいです
17	男性	高田以外	30代	にぎわいを作り出すためには、体験やイベント企画はもちろんですが、広告が一番大切だと思います。今はネット社会なので、より多くの人に情報を届けられるかが鍵だと思います。例えば、人気YouTubeバーとコラボした体験動画を配信するのはいいでしょうか?次に農業の担い手不足の問題があります。これを解消する企画として、繁忙期で労働力を必要とする田植え、稲刈り体験などを行い、参加された方にはお米をプレゼントするのはいいでしょうか?さらに、少子高齢化の問題がありますが、他の市町村に負けないアイデアで地域の人々が住みやすい町づくりを行って欲しいです。最後になりますが、役場職員の方々は、会津美里町の誇りを持ち、町民のために働いているという気持ちで業務を遂行してもらいたいです。以上、よろしく願いいたします。
18	女性	高田以外	30代	子供が遊べるスペースも少ないのもっと公園などを増やしてほしいです。
19	女性	高田以外	30代	高田地区、高田地区以外、本郷、新鶴、どの地区、地域にも美味しくて、なくなってしまう飲食店、御菓子店がたくさんあります。スタンプラリーなど各々のお店を巡るイベントやSNSでの発信などがあると観光客だけではなく、住んでいる人が地域の魅力を再発見するきっかけにもなると思います。また、イベント開催時のボランティアを募集するのも地域とのつながりや男女の出会いの場になると思います。

問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切だと思うのは何ですか？（3つまで選択可）

				自由意見
20	女性	高田以外	30代	美里、高田だけに限った話ではないですが、地方など人口減少や出生率など、日本全体で見てもまずい状況になっていると思います。YOUTUBEで見ましたが、兵庫県明石市は、とにかく地域住民がくらしやすく、市内でお金がまわる仕組みを作り、他地区からの移住がかなり増えているそうです。もちろん、大都市と小さな町はいろいろ違うところがあると思いますが、逆にその”ちがいがいい”を武器に、良いところはたくさん取り入れたいと思います。また、美里で生まれ育った人たちが、進学で地元を一時離れても、戻ってきて、若い人たちがたくさん増えれば、（生活のしやすさ、収入の心配など）必然的に地域は、盛り上がりつつあると思います。何も無い、楽しくないから帰りたいと思うような所ではだめだと思っています。そして、住んでいる住民がもっと参加しやすい行事もそうですが、この町を今後どうしていきたいか、一人一人が考えるように「意識改革」も必要だと思います。
21	女性	本郷新鶴	30代	公民館だけでなく、廃店舗の活用もできると街並みの見栄えもよくなると思う。新しい場所に新しいものを作るのではなく、今あるところを有効活用するのも良いのではと思う。本郷地区では、元タバコ屋さんを「コバコ」という形に変えたのも良いと思う。本郷第二小も何か良い感じに活用できると良いと思う。具体的に、どんな事と言っても分からないけれど、ニュースで校舎を・・・というのも見たいことがあるし、取り壊いもしないなら、何らかの形で利用してもらえたら方が地元民としてもうれしい。
22	女性	本郷新鶴	30代	個人的にですが、宮川の千本桜や伊佐須美神社の御涼風鈴はとてもきれいだと思ったり、もっと全国的にもPRすれば、人が集まり、地域の活性化につながるのかもしれないと思いました。
23	女性	本郷新鶴	30代	別の地域での話ですが、高校生が中心となった古着イベントがあり、SNSで見ても面白そうと感じました。高校生が古着の企業と共同でイベントを立ち上げていたので、美里町も企業とコラボしたイベントをやってみたらよいのではと思います。また、にぎやかなイベントだけではなく、ヨガやアロマなどの癒しのイベントなんかも面白いです。
24	男性	高田地区	40代	町内Wi-Fi環境の導入により介護支援の他にも、教育支援、生活支援と様々なカテゴリで利用が可能かと思うので、転入者の支援をしつつ、人口の若返りを図る必要があると思います。その中で旧公民館跡地には、子育て世代が会津美里に住んでよかったと言える施設等の建造をするのが望ましいと考えます。
25	女性	高田地区	40代	カフェや飲食店など遠くてもSNS発信人が集まる。そういうお店が一店舗でもあると出かけてみようかと思えます。
26	女性	高田地区	40代	高齢者の意見も大事ですが、若者が増えないと町の財政も厳しくなると思います。若者の意見も聞いて欲しいです。また、働く場所が少ないので、雇用が生まれる物を作っていくべきだと思います。
27	女性	高田地区	40代	また、自然豊かな環境の中に大きなスポーツ施設等を作り、大きな試合を開催できれば、必ず人は集まり、宿泊施設も必要となってくるはずですが、とにかくまずは町民以外の人も足をこびたくるにぎわい施設を作っていただけたらと今後も楽しみにしています。

問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切だと思うのは何ですか？、（3つまで選択可）

			自由意見
28	男性	高田以外 40代	自分の町の関することなので、アンケートを通して考えることができました。今後人口が減っていく中で、いかにマンパワーに頼らず、全ての町民が安心して生活できるかとても大切な時だと思っています。美里町に移住することでもよいですが、移住し、人口を増やすことだけでなく、美里町を拠点にして活動できることや何かに挑戦できる環境を整えていただきたいです。また、子どもたちが安心して成長できるように、給付金よりも無償化をお願いしたいです。例として、大学へ進学する際の入学金や授業料の支援などをよりしくお願いしましにぎわいを求めるのは若い世代です。年寄りにばかりこたわるのではなく、若い世代が住みやすい環境を整えなければ、実現は無理だと思っています。昔の考えをすこしでもすて、若者の声を大事にうけいれていただければよい良いみさと思えます。
29	女性	高田以外 40代	古い考えだけでなく、新しい考えをどんどん取り入れて欲しい。新しいことを否定するのではなく、どう変えるのがよいかを話し合ってほしいです。古いも新しいも素晴らしいので2つが良い形で大きくなったらいいなと思います。天海のことをどんどんアピールして欲しい。ゲームにも天海のが多く出ているのにもったいないと思ってます。
31	男性	本郷新鶴 40代	コンビニ、スーパー等本郷高田にかたより、新鶴に欲しい
32	男性	本郷新鶴 40代	高田地域に限らず、不安なく子育てができる町に！その子供が大きくなって、仕事ができる就職先の確保、誘致
33	男性	本郷新鶴 40代	私は以前、福島市に住んでいましたが、隣の伊達市では、室内遊び場が4カ所あり、福島市から通っていいました。「賑わい」とは、遠くなくなってしまいかもしれませんが、子育て、出生率の向上などの意味では、このような施設が高田、本郷、新鶴の3カ所に作ってもらえればいいと思います。本郷一小跡地にも作るのいいと思います。高田の街並みはとてものしく魅力的です。それをなくして他の市町村や都市のように発展させても人は集まりません。高田の、美里町の、会津の「良さ」を伝えていくことが最重要です。それが何よりの強みになると思います。
34	女性	本郷新鶴 40代	
35	男性	高田地区 50代	・理想としては官とか民とか言う前に同じ目標同じ理想を持ってそこに向かっていく全体力が必要と考えます。・基本はやはりどうしたって伊佐須美神社のにぎわいを中心市街地へと広げることができれば一番の近道だとは思いますが。そういった意味では先日行われたあやめマルシェのような催しを継続しておこなっておくことが近々の対応策としては応急的ではありませんが有効なのかなと思っています。・役場跡地も共通一貫した活用ができればいい。

問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切だと思うのは何ですか？、（3つまで選択可）

36	男性	高田地区	50代	自由意見	買い物も飲食も、仕事もみんな会津若松市に行く、少しでも会津美里町として、良いところをつくらなければ、人口は減るし、誰もこない。若い人達に期待したいが、お金、時間共に余裕がない。失敗してもいいから、新しいことを行わないといけないが、失敗が怖くて、一步を踏み出せない。多くの人たちから意見を聞ければいいが、こういうアンケートだとなかなか意見が聞きづらいと思う。これからさらに、貧困家庭が増え、衣食住すら困る人たちが増えてくる。今まで高齢者のための仕組みは多くあるから、これからの子供たち、そしてその親たちのために、美里町に住んでよかつたと思える街づくりをしてほしい。もっと住民を巻き込んで、新しい美里町を作ってください。言いたいことばかり書いて申し訳ないが、機会があれば町のために協力し来町したくなるような魅力的な施設、設備をイノベーションしていくことが必要ではないかと考えます。 ○役場内の狭い図書館ではなく、蔵書も今よりもっと増やし、学生や大人も勉強などができるスペースを確保できるような、すこしやさしい図書館ができてほしいです。同じ敷地内には、他に小さな子供と親の遊べるスペース、おしゃやればカフェ、飲食店、物産館などがあるのが理想です。○TVで偶然見たのですが、群馬だったと思いますが、小さな町が地域活性化のために、「コストコ」を誘致したそうです。トップをはじめ、職員の方々の皆さんのかなりの苦勞があったでしょうが、すばらしい行動力だな、高田もそういう事にチャレンジすればいいのになと思うながら見ていた記憶があります。○市内にできると何年も前から耳にして、いまだにできない「映画館」や「無印良品店」の誘致もお願いしたいです。広い土地があるので、広い駐車場も確保できます。町外からもかなりの人が集まり、真っ暗な夜も活気づくはず。若者が定住してくれる町にするためにも、思い切ったチャレンジを期待します。がんばってください。 人口減少を止めるにはどうしたらよいか？住みやすい町づくり、子育てをするのに、保育所や子育て支援は十分か？私の時は、「すくすく」に参加することで、親同士交流の場があり、良かつたと思います。住むという事は、生まれてから死ぬまで、その年代にあった交流の場があればいいのだと思います。具体的は、よくわかりませんが、ずっとここできらしていくので、にぎわいが少しでもとりもどせたらと思います。 まずは旧給食センター施設の活用かな。そこをもっと町民に利用できるようにして農家オリジナルの加工品を作ってもらえる道の駅までとはいえないけれど、農産物産店のような地場野菜や一般住民でも気軽に加工品に取り組んでいるようなアイデアをだせば高田梅はもちろんみしらず柿の加工品にもつながるのではないかなと思う。そして商店街の人々の意見も一致しなければにぎわいの取りもどしは難しいと思う。あやめマルシェのように空き店舗や空き地を利用？？？空き店 勢いで書いてるので字が汚くてごめんなさい。だけど時々でいいからあやめマルシェのように町内外から世代を超えた方々が歩き買い物してくれるような場をつくりたいですね。
37	男性	高田以外	50代		
38	女性	高田以外	50代		
39	女性	高田以外	50代		
40	女性	高田以外	50代		

問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切だと思うのは何ですか？、（3つまで選択可）

			自由意見
41	女性	高田以外	50代
			6月下旬に行われたマルシェはとても楽しく、たいへん多くの人が集まり、町民が口々に町がにぎわい、多くの人が集まり、特にベビーカーを押す若いお父さんお母さんが見受けられ、たいへん素晴らしいマルシェだったと言っていました。私もそう思います。お店の店主とお客さんのやり取りの会話も、とても心地よく、皆さんが良かったねで終われた。素晴らしいイベントに、スタッフの方々の努力、当日までの準備など、いろいろな思いが伝わるイベントで会津美里町が素敵だと思います。主催者側は大変だと思いますが、定期的にまですとは言いませんが、年に数回のイベント開催を期待したいと思います。その延長線上に、移住者による人口増加も願っています。
42	男性	本郷新鶴	50代
			自分は高田地域の住民ではないので、詳しいことはわかりませんが、会津美里町として、全体が賑わうための事を考えたほうが良いのでは？その中で各地域のにぎわい創出を作っていければよいと思います。
43	女性	本郷新鶴	50代
			会津若松市の七日町通りのように、景観を良くし歩きながら楽しめるような環境作りも必要なのではないかと思っています。
44	男性	高田地区	60代
			現在、町の中心部を見ていると若い人がいなく、人通りがない状態だと思います。これでは、高田地域だけでなく、美里町の人口が減少する一方だと思います。若年層の人が集まるように、働きやすく、交流するようになしていかなければ駄目だと思います。
45	男性	高田地区	60代
			にぎわいを創出するため過度な投資はしないで、地域資源を活用して、地元に住み続ける人と来訪者が喜びを共有していけたらよいと思います。先進地や取り組みが同じ方向の組織や団体へ見学に行き、手本とすることも大切だと思います。
46	女性	高田地区	60代
			高齢になるとイベントや町の行事に参加することがほとんどなくなってきました。地域活性のため、子どもたちのために役に立つことがあれば、協力していきたいです。将来、町の活性化のための基盤を行政(町)に期待します。
47	女性	高田地区	60代
48	女性	高田地区	60代
			子どもたちが成長して、この町に残りたいと思えるような町づくりをお願いいたします。
			すいません、車いすでもいける飲食店があれば、もっとみんな外にでられると思います。誰でも外にでて、何かをできることがいいと思います。たいへん無理なことを書いてしまいます。
49	女性	高田地区	60代
50	女性	高田地区	60代
			中学生や高校生にも意見を聞かれたらと思います。すてきなアイデアや意見がたくさんだと思います。町民のほとんどは食品や日用品は大型スーパーで、また、衣料品は町外で購入していると思います。このエリアは、一部を除いて活力がなく、中心市街地と呼ぶことにすぐ違和感があります。せめて、伊佐須美神社に来てくれる観光客が町の特産品を購入できる施設があれば、経済効果が上がると 생각합니다。また雇用創出、若者の定住につながるのではないのでしょうか？
51	男性	高田以外	60代
			○観光客向け、八木沢地区に三重塔など諸々の文化施設があるため、散策のルートを作成し、観光客を呼び込んでほしい。○道路関係、国道401号線は道路幅が狭く危険であるため、町道7号線を利用するように、道路標識を改善しては？○施設、交通関係、施設の老朽化に伴い、行政施設が廃止されており要検討、高齢者のための交通の利便を図る。

問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切だと思うのは何ですか？、（3つまで選択可）

				自由意見
52	女性	高田以外	60代	①祭り、伝統芸能などに関しては、公の支援が必要。子どもたちへの伝承の機会と経済的なもの両面で。その場合、大人のモラルの向上を願います。②昔のままの祭りで、人が集まらないのは、現代人はそういうことを欲していないのかもしれないが、また別の形に変化させながら残していければと思います。現代人の望む非日常。③通りの一部分でも、何かテーマを統一したテーマパーク的なものにするのと全員が集まらなくても好きな人だけでも遠くからでも集まるのではと思います。只見線復活で税金も払っているわけだから、そういう人たちが(乗客)が立ち寄れる場所があってもいいと思います。
53	女性	高田以外	60代	異常気象と物価高、そして陰湿な事件の昨今の想像を超えた胸が痛む数々の事件、生きていく上で、生活していく中で、向き合っていくのは、いろいろな意味で課題が多くなっていると思います。だからこそ、人と人の絆をより深くもっていかねばと痛感しています。人と人の関わり、コミュニケーションがとても大事に、大切になってくる世の中だと日々思っています。
				※宮川の河川敷の所の川の中の樹木や草がとても多く生い茂っているの、災害時の川の氾濫を多くの人
				が心配しております。
54	女性	高田以外	60代	高齢者の買い物支援、ランチ、カフェ等休憩する場所があればいい
55	女性	高田以外	60代	今後人口や商店等が減少することを恐れることなく「コンパクトシティ」的な考え施策を計画的に少しずつ進めて行っているのか、人口を増やす。移住者を増やす。様々な社会情勢から自ずと限界が見えてきていると感じる。
56	男性	本郷新鶴	60代	金を生まない役所の方々がもっと本気で考えたらよいと思う。ちなみに、役場へいくな、若松で充分なんでもできます。ただ、郡部に住んでいるから、役場に入出入りするが、ほとんど、生活圏ではない高田町です。高田が中心と考えるから、無理が生じる。60歳以上の役所の人は終了し、民間人を活用したら、すばらしい案がいっぱいであると思う。仕事できますから。
57	男性	本郷新鶴	60代	これからの日本は東南海、首都圏大地震、経済国家破綻、そして中国からの侵略の大戦争に巻き込まれます。なので、この数年は何をやってもだめです。それにきやすめでもしかない邪教である祭りや伝統行事を続ける限り、罰が下るだけなので、邪教はやめるべきです。神社の御田植、俵引き、天海悪僧は邪教です。正しい仏法は、富士大石寺顕正会だけです。正しい信心をして、町をよくすることを考えるべきです。
58	男性	本郷新鶴	60代	高田地区の伝統的な行事を大切に、子どもたちに受け継いでいく、大人も教えていただきたい所。各地区にあった行事をもう一度とか。引き受ける子供がいなくなり、消えていくところ。
59	男性	本郷新鶴	60代	高田で買い物したら、巡回バスを無料にする。高田駅を起点として、観光巡回バスを整備する。中高生からもアイデアを募り、観光マップ等のデザインや各機関への広報活動を行ってもらう。
60	男性	高田地区	70以上	当町には行政と人が必要だと思いが、町議議員さんは、町の先を見ているのでしょうか？別の意見で、町の発展には必要の内容が人数が多くなるように思う。もう少し、町の未来を見て活動して欲しい。できないなら議員辞職を考えるべきでしょう。
61	男性	高田地区	70以上	農地利用で移住者を増やせたら良いと思います。

問10 高田地域の中心市街地に、人が交流する「にぎわい」をつくりだすのに、大切だと思うのは何ですか?、(3つまで選択可)

				自由意見
62	女性	高田地区	70以上	・昔ながらの高田生まれ、高田育ちの人はとにかく愛想が悪い。昔初めて入った、酒屋・タバコ屋・菓子屋はいらっしやいませもなかった。その時のイメージが悪すぎてそれからほとんど高田では買い物してない。(その店はもうつぶれてないが)・車社会の今、若松に行けば食事、買い物一回でそろそろのに高くてあまりきいじやない高田の店でわざわざ買い物しうとは思わない。・夕方、または夜商店街を通ったことあります高田地区に住んで20年弱になるが、町民のマナーの悪さにおどろいている。犬猫は飼う方にとって、大切な家族の一員と
63	女性	高田地区	70以上	
64	男性	高田以外	70以上	①若い方々の発想、考えなどに重点をさらに置けたら②他市町村の成功例などを知りたい③わが町の歴史などへのリンクも欠かすことなく
65	男性	本郷新鶴	70以上	このアンケート以前の問題が大切です。①各地区の公民館の活動を助成し、人が集まる場所とすることが大切です。②本郷公民館の移動に伴い、今まで活動していた文化活動や運動活動の活動用具を置く場所が確保できないとこのことで制約されようとしている。※町長にお願い。こんな小さなこともできない町政ですが、確保できないなら、直接お願いしていきます。以上。勝手なお願いですが、必ず、お聞きください。
66	男性	本郷新鶴	70以上	将来的にずっと賑わいを願うなら、一般筋の通った行動を起こすべき。昔から見ていると、代表的な初市とか、御田植とか・・・を日時を年によって変えるのではなく、そういう行事は、何月何日ときめて、雨が降ろうが槍が降ろうが、実行すべき。毎年毎年、日にちがまちまちではあきれでしょう。
67	男性	本郷新鶴	70以上	何をやるにしても車社会の世は、当地では当分続くと思う。駐車場スペースの確保は必要。建物の設置は、よく考えて、将来維持費で苦勞しないように、スタートは簡易なテント、プレハブ的な施設で対応し、軌道に乗った場合に検討するようになと思う。
68	男性	本郷新鶴	70以上	何といっても人口増を図るためには、適齢期を迎えた男女が結婚するよう他の市町村からも募集を図って、婚活パーティーを積極的に年何回もやってほしいと思います。会津若松市の中心にある新明通りはリオンモール店はがなくなつてからは、さらに人通りが少なくなり、空き店舗が目立つ状況になっていて思うように思われます。どうしても、郊外にある店舗周辺に人々が流れているように思えます。何といっても、中心市街地の活性化を図るには、町役場職員が積極的に中心市街地にある商店を利用するように努めていただいて、町民への模範を示して欲しいと思います。
69	女性	本郷新鶴	70以上	行ってみたい、また来たいと思ってももらえないもの(食堂、楽しめる場所、くつろげる場所など)、町の特徴を持つことが必要だと思います。
70	女性	本郷新鶴	70以上	実態 私は年に1〜2度くらいしか通ったことがありません。なので今どんな状態なのか住んでいる人がどう思っているか知る旨ありません。だからどんな町になってほしいかと問われても分かりません。

